

社会福祉法人 長幼会

令和 3 年度 事業計画



心を支える・支え合う 長幼会のロゴ「こころの花」

目 次

社会福祉法人長幼会 令和 3 年度事業計画 . . .	1
すくすく保育園	2 0
千丸台保育園	3 2
横浜みなとみらい保育園	4 4
玉川保育園	5 4
新井小学校放課後キッズクラブ	6 6

社会福祉法人長幼会 令和3年度事業計画

【はじめに】

令和3年度は、社会福祉法人長幼会として、設立20周年（平成12年10月6日設立）を踏まえた事業年度として、誰もが安心して心豊かに暮らせる新しい時代を創造するために長幼会として「SDGs＝持続可能な開発目標」に取り組み、利用者や地域に信頼される地域の福祉拠点として活動を進めていきます。

持続可能な開発目標（SDGs）とは、

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」として2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no behind）」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。



一方、法人を取り巻く事業環境は、令和2年度4月に発出された新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う緊急事態宣言以降、感染症の収束が見通せず度重なる緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の発出等がある中で、ニューノーマルとしての新たな生活様式への転換が求められています。

このような状況下で、法人の事業内容からは、職場、家庭、通勤等から複数の方が日常出入

りするいわゆる「濃厚接触の場所」であるとの認識のもとに、利用者が安心して利用でき、かつ働く職員の健康を守りつつ、事業の持続的運営に努めていくこととします。

また、これまで法人が取り組んできた課題としての経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上に向けた取り組み、財務規律の強化、地域における公益的な取り組みを更に深化させ、本部機能をさらに発展させるなかで、長幼会として持続的発展に向け事業を推進していきます。

昨今、法人の事業推進の核となる職員の年齢階層別における価値観の多様化が進んでおり、このことに起因する意識の違いやコミュニケーション不足による齟齬が生じていることが各施設での課題として挙げられています。

こうしたことから今年度は、法人の理念でもある「思いやり」をさらに進化させ、「心を合わせる・支える」を基本に、社会福祉事業に携わる人としてのホスピタリティ・マインドを醸成し、人間力を高めることを主眼に取り組みを行い、働き方改革とともに職員が意欲を持って働き続けられる環境整備を引き続き目指していきます。そのためにも、1) 次世代育成支援対策法に基づく行動計画の実施と女性活躍推進法に基づく対策の確立、2) 本部による各事業への支援、3) 人事評価システムの運用に伴う結果のフォロー、4) メンター制度の導入やストレスチェックに基づくフォローの確立や福利厚生充実による職員定着率の向上、採用に向けた取り組み、などをさらに補強し、推進していくこととします。

I 令和3年度事業計画

(1) 法人運営の持続的発展に向けた取り組み

評議員会と理事会の牽制機能の強化

評議員会を議決機関と位置付けたことから、理事会が業務執行に関する意思決定機関として、長幼会の経営に対する相互の牽制機能が働くよう機関の円滑な運営を図っていきます。

(2) 事業運営の透明性の向上に向けた取り組み

① 閲覧対象書類の拡大に伴い、情報公開の面から法人各事業の情報を迅速かつ円滑に発信できるようにハード・ソフトの両面から整備を図っていきます。

② 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に端を発したニューノーマルとしての新たな生活様式に対応するための仕組みとして、ICT「**Information and Communication Technology (情報通信技術)**」の導入を進めていきます。具体的には、インターネットを活用した保護者への情報提供、PCを活用したリモート面接やオンライン研修等、環境整備に伴う機材の購入をはじめ、セキュリティシステムの構築に向け各園で検討を進めていきます。

また、情報公開を積極的に進めることから、法人ホームページ、採用ホームページなど

のソフト面からの見直し、活用しやすいものにしていきます。

- ③ 広報誌の活用等については、必要に応じて都度対応していくこととします。
- ④ 事業報告、事業計画、計算書類、現況報告、役員報酬基準など、公表に係るものについてコンプライアンスの面から速やかに対応するとともに、各種法改正の施行に合わせ関係規程の見直しを遅滞なく行っています。
- ⑤ 事業所の自己評価を進め、法人ホームページで公開をしています。

(3) 財務規律・基盤の強化

社会福祉法人会計基準に基づく会計処理はもとより、税理士法人（アイ・パートナーズ）との連携を図り、月次における監査において各施設の会計処理及び次月以降の収支予測等支援を行っています。また、改正等に伴う関係諸規程の見直しと運用の徹底を図っていきます。

- ・経理規程の遵守 ～ 適正かつ公正な支出管理の確保、会計処理を行います。
- ・予算管理の徹底 ～ 月次の状況を踏まえ、各施設の収支予算管理を支援します。

(4) 新たな事業の開拓に向けた取り組みの推進

- ・地域における公益的な取り組みと合わせて、法人としてのノウハウを活かせる事業の創出に向けた検討を進めることとします。

(5) 人間力を高め、職員の資質の向上・定着に向けた取り組み

法人の理念や目的を遂行し、事業を円滑に運営していけるか否かの鍵は、法人で働く職員（保育者）個々の資質にあることを基本に、人財育成の観点から人間力の向上、モチベーションの維持・向上に向けた人事労務管理の手法として、昨年度導入した人事評価制度が円滑に運用され、定着するように支援を行っています。

① ホスピタリティ・マインドの醸成に向けた取り組み

法人の理念でもある「思いやり」を社会福祉事業に携わる者として実践していくためには、利用者や職員に対し思いやりやおもてなしの心を持って接遇するということが必要で、その基本ともなるホスピタリティ・マインドを常に職員一人ひとりが持ち、仕事をやりたいと感じる、自己の思いによって実現できる環境に向けて、管理職・職員研修等を通じて法人職員としての人間力を高める取り組みを進めています。

② メンター制度の導入の検討

若手職員が離職する原因として「仕事がうまくいかない」「施設内での人間関係の悩み」等があります。こうした若手職員の不安を先輩職員がサポートし、いち早く法人・施設に馴染め、職員の定着率の向上が図られるようメンター制度の導入に向け、今年度は園内研修の充実を図っていきます。

③ 自己観察書・観察指導記録に基づく人事評価の定着に向けた取り組みの推進

人事評価システム導入2年目として、自己観察書・観察指導記録に基づく年2回の個人面接時に人事考課表に基づく目標の確認を職員・上司双方で行い、半期ごとに達成度について確認を行うことにより人事評価に基づく人材育成につなげていきます。

④ やりがい、働きがいのある法人を目指す取り組み

職員の定着に向け、やりがい、働きがいのある法人を目指すことから、キャリアパスに基づく職務・賃金処遇のあり方について引き続き検討を進めていきます。また、国・行政市が主催するキャリアパス研修へ積極的に参加できるよう、職員体制・配置の配慮をしていきます。

⑤ 福利厚生制度の充実

- ・職員が病気になっても安心して働き続けることができるよう「治療と仕事の両立支援プログラム」として業務災害総合保険の補償内容の見直しを図り、福利厚生の充実に努めていきます。
- ・法人独自の退職金制度については引き続き検討を進めていきます。

⑥ 処遇改善等加算Ⅱ・職員処遇改善費の円滑な運営

職員の処遇改善に向け、行政市に対する申請、職員のキャリアアップ研修など保育士処遇改善等加算に関する規定に基づき適切な処遇を図っていきます。

Ⅱ 保育所の運営方針・保育目標

【運営方針】

保育所保育指針に基づき、改定において規定された保育の内容に関わる基本原則に関する事項を踏まえ、長幼会各保育園における実情に応じて創意工夫を図り、保育所の機能及び質の向上に努め、地域や利用者から愛され信頼される保育園作りを目指していきます。

- ① 法人の保育理念である「高齢者や地域の方々の人的資源を活用し、次代を担う子どもたちとその家族を支えるより良い保育環境（保育園）を構築する。
- ② 子どもの最善の利益を守り、安心・安全な保育（園・環境）を目指す。
- ③ 子どもたちの健やかな育ちを支援し、地域の子育て支援の拠点としての役割を果たす。
- ④ 高齢者や地域の方々とのふれあいを通した心豊かな保育を目指す。

【保育目標】

(1) 保育目標「思いやりのあるたくましい子の育成」

子ども間の年齢の枠を超えた交流やふれあい体験、遊びや季節行事などを通して、人間形成の基礎となる思いやりの気持ちや心身ともにたくましい子どもの育成を目指していきます。また、家庭や地域社会との連携を密にして、職員一同、子どもの人権を守り、真心と愛

情を持って子育て支援に取り組みます。

(2) 目指す子ども像

① たくましい子（社会性・自立心）

- ・健康・安全・衛生等日常生活に必要な基本的生活習慣を身につける。
- ・心身の健康の基礎を培うとともに、生命の保持及び情緒の安定を図る。

② 仲良くする子（優しさ）

- ・周りの人とのふれあいの中から、思いやる心と道徳性を培う。
- ・周りの人とのふれあいの中で、人に対する愛情と信頼、そして人権を大切にする心を育てる。

③ よく考える子（自発性・知的好奇心）

- ・周りの自然に興味を持って接し、動植物と仲良しになれる態度を養う。
- ・周りの人の話を良く聞き、表現する態度を身につける。

(3) 保育所保育指針に基づく各施設が共有すべき事項

【幼児教育を行う施設として共有すべき事項】

① 育みたい資質・能力

保育所においては、生涯にわたる生き方の基礎を培うため、保育所保育指針に基づく保育の目標を踏まえ、次に掲げる資質・能力を一体的に育むよう努めるものとする。

ア 豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かったり、できるようになったりする「知識及び技能の基礎」

イ 気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする「思考力、判断力、表現力等の基礎」

ウ 心情、意欲、態度が育つ中で、より良い生活を営もうとする「学びに向かう力、人間性等」は、保育活動全体によって育むものである。

② 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」は、保育活動全体を通して資質・能力が育まれている子どもの小学校就学時の具体的な姿であり、保育士等が指導を行う際に考慮するものである。

ア 健康な心と体

保育所の生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活をつくり出すようになる。

イ 自立心

身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで

達成感を味わい、自信をもって行動するようになる。

ウ 協同性

友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

エ 道徳性・規範意識の芽生え

友達と様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる。

オ 社会生活との関わり

家族を大切にしようとする気持ちをもつとともに、地域の身近な人と触れ合う中で、人との様々な関わり方に気付き、相手の気持ちを考えて関わり、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみをもつようになる。また、保育所内外の様々な環境に関わる中で、遊びや生活に必要な情報を取り入れ、情報に基づき判断したり、情報を伝え合ったり、活用したりするなど、情報を役立てながら活動するようになるとともに、公共の施設を大切に利用するなどして、社会とのつながりなどを意識するようになる。

カ 思考力の芽生え

身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気付いたりし、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる。また、友達の様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気付き、自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えをより良いものにするようになる。

キ 自然との関わり・生命尊重

自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探究心をもって考え言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる。また、身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気付き、身近な動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にすることをもちながら関わるようになる。

ク 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ねたり、標識や文字の役割に気付いたり、自らの必要感に基づきこれらを活用し、興味や関心、感覚をもつようになる。

ケ 言葉による伝え合い

保育士等や友達と心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

コ 豊かな感性と表現

心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気付き、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。

③ 乳児保育に関わるねらい（3つの視点）

ア 健やかに伸び伸びと育つ

健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力の基盤を培う。

イ 身近な人と気持ちが通じ合う

受容的・応答的な関わりの中で、何かを伝えようとする意欲や身近な大人との信頼関係を育て、人と関わる力の基盤を培う。

ウ 身近なものと関わり感性が育つ

身近な環境に興味や好奇心をもって関わり、感じたことや考えたことを表現する力の基盤を培う。

④ 1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい（5領域）

ア 健康

健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。

イ 人間関係

他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人と関わる力を養う。

ウ 環境

周囲の様々な環境に好奇心や探究心をもって関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。

エ 言葉

経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う。

オ 表現

感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。

Ⅲ 各園の年間（月別）行事計画

各園・放課後キッズクラブの年間（月別）行事計画は下記のとおりです。

2021年4月（保育日数：25日）

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	木	辞令交付式 初任者研修（第一日）	入園式 0歳児懇談会	入園式 主任会議	入園式 懇談会（0歳児）	企画会議	
2	金	初任者研修（第二日）	企画会議		企画会議		
3	土		5歳児懇談会 給食試食会				
4	日						
5	月		主任会議	五月人形飾り	小学校入学式 主任会議	乳児会議	
6	火	企画準備会	幼児会議	お花見会食（幼児） 乳児会議	乳児会議	はじめて集会	
7	水				5月人形飾りつけ 幼児会議	消防点検	入学式 キッズアカデミー
8	木		たいに指導	お花見会食（予）？	えいごであそぼう（3・5歳児）	幼児会議	
9	金		5月人形飾りつけ	体操教室		給食会議 職員検便	
10	土		1・4歳児懇談会 給食試食会				
11	日						
12	月		さつまいも苗注文				イースターエッグで遊ぼう
13	火		給食会議	幼児会議			
14	水		えいごであそぼう（3・5歳児）			体操教室 五月人形飾り 園医健診	キッズアカデミー
15	木			給食反省会	えいごであそぼう（2・4歳児） 給食会議		マスク作り
16	金		体操指導				
17	土		2・3歳児懇談会 給食試食会		懇談会（1・4歳）	保育説明会 ひまわり会総会	
18	日						
19	月				おはなし会（3・5歳児）		プラ板作り
20	火	企画準備会		誕生会	避難訓練		
21	水		誕生会		体育指導（3・4・5歳児）		キッズアカデミー
22	木		避難訓練 職員会議			職員会議	アイロンビーズ作り
23	金		害虫駆除	体操教室 幼児会議	お誕生会 職員会議 こどもの日を祝う会	避難訓練 誕生会	
24	土						
25	日						
26	月				おはなし会（2・4歳児）	太鼓指導	宝さがし
27	火		こどもの日を祝う会	避難訓練 職員会議			
28	水		えいごであそぼう（2・4歳児）	こどもの日の会 フリー会議		体操教室	キッズアカデミー
29	木	昭和の日（長幼会 四園合同研修会）					
30	金			給食会議		こどもの日集会	こいのぼり飾り作り
備 考		企画運営会議 合同園長会		消防点検		おはなし会（休み） お花見会食	一斉下校：17：00

2021年5月（保育日数：23日）

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	土						こいのぼり飾り作り
2	日						
3	月	憲法記念日					
4	火	みどりの日					
5	水	こどもの日					
6	木		5月人形片付け	主任会議 五月人形片付け		企画会議	紙粘土で スーツメスタンド作り
7	金		企画会議 体操指導		企画会議	五月人形片付け 幼児会議	
8	土			ベビーマッサージ (育児講座)		試食会 懇談会	
9	日						
10	月		主任会議	乳児会議	主任会議		わたがし作り体験
11	火	企画準備会			乳児会議	乳児会議 おひさまひろば	
12	水		えいごであそぼう (3・5歳児)	幼児会議	幼児会議	体操教室 避難訓練	キッズアカデミー
13	木		たいご指導	懇談会・試食会 (5歳)	えいごであそぼう (3・5歳児)	おはなし会	テルテル坊主飾り作り
14	金		給食会議	懇談会・試食会 (4歳) 体操教室	幼児園外保育	給食会議 職員検便	
15	土			開所記念日 布団乾燥			
16	日						
17	月		保育参観週間～21日 0歳児給食試食会 (3日間)	給食反省会			うちわ作り
18	火	企画準備会	尿検査		開園記念日 (14周年) 避難訓練		
19	水			誕生会	体育指導 (3・4・5歳児)		キッズアカデミー
20	木		誕生会	懇談会・試食会 (3歳)	えいごであそぼう (2・4歳児) 給食会議	なかはらっこシアター (予)	ミサンガ作り
21	金		体操指導 職員会議	懇談会・試食会 (2歳)	誕生会	職員会議	
22	土						
23	日						
24	月		絵本の日		おはなし会 (3・5歳児)	太鼓指導	キッズクラブesポ部「極！」 マリカー週間
25	火	【監事監査】	たいご指導 さつまいも苗植え	避難訓練 幼児会議			
26	水		えいごであそぼう (2・4歳)	さつまいも苗植え (2～5歳) 給食会議・職員会議		体操教室	キッズアカデミー
27	木	第5回理事会		懇談会・試食会 (1歳)		誕生会	キッズクラブesポ部「極！」 マリカー週間
28	金		ハートフル練り歩き	体操教室・給食会議 懇談会・試食会 (0歳)	MM祭り 職員会議	4.5歳児遠足	
29	土						新井オリンピック (予定)
30	日						
31	月			フリー会議	おはなし会 (2・4歳児) プール組立て		脱出ゲーム
備 考		令和2年度決算・事業報告	内科健診	内科健診・お茶摘み	内科検診 (未定) 尿検査 (未定)	4歳・5歳児保育参観 太鼓指導	一斉下校：17：00

2021年6月（保育日数：26日）

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	火		主任会議	主任会議	保育参観 (3歳児) 企画会議	おひさまひろば プール前健診	キッズシアター
2	水		歯磨き指導		体育指導 (3・4・5歳児) 保育参観・(4歳児) 主任会議	企画会議	キッズアカデミー
3	木		ハートフル練り歩き 幼児会議		えいごであそぼう (3・5歳児) 保育参観・試食会 (5歳児) 乳児会議	幼児会議	毛玉ぬいぐるみ作り
4	金		体操指導		プール開き 幼児会議	乳児会議	
5	土		ふれあい祭り 太鼓演奏会	親子遠足		軍手人形制作会	
6	日						
7	月				保育参観 (1歳児)		キッズクラブ手芸部 「極！マイ箸週間」
8	火	企画準備会	じゃが芋堀 (澤さん)	乳児会議	保育参観 (2歳児)	害虫駆除	
9	水		えいごであそぼう (2・4歳児)		保育参観 (0歳児)	体操教室	キッズアカデミー
10	木				歯科健診	おはなし会	キッズクラブ手芸部 「極！マイ箸週間」
11	金		誕生会 給食会議	体操教室 幼児会議		職員検便	
12	土					軍手人形制作会	
13	日						
14	月			縦割り保育 ～18日		給食会議	郊外遠足 (仮)
15	火			給食反省会	給食会議		キッズクラブ建築部 「極！マイクラ週間」
16	水		おはなし会 プール組み立て		体育指導 (3・4・5歳児)	歯科健診	
17	木		プール開き		えいごであそぼう (2・4歳児)		
18	金		職員会議 体操指導		避難訓練 職員会議		
19	土					たんぽぽ広場	
20	日						
21	月				おはなし会 (3・5歳児)		スライム作り
22	火		幼児縦割り ～24日				
23	水					避難訓練 体操教室	キッズアカデミー
24	木	【定時評議員会】 【第1回理事会】	企画会議	ジャガイモ掘り掘り	お泊り買い物		流しそめん
25	金		体操指導	誕生会 体操教室 プール組立 職員会議	5歳児お泊り保育	職員会議	
26	土				5歳児お泊り保育		
27	日						
28	月	資産・役員変更に伴う登記		幼児会議	おはなし会 (2・4歳児)	誕生会	キッズ世界一周の旅
29	火			フリー会議	誕生会	太鼓指導	
30	水		えいごであそぼう (3・5歳児)	避難訓練 給食会議	体育指導 (3・4・5歳児)	プール開き	キッズアカデミー
備考	定時評議員会 資産・役員変更に伴う登記	歯科検診	歯科検診 (1回目)	害虫駆除	4・5歳児保育参観 太鼓指導	一斉下校：17：00	

2021年7月（保育日数：25日）

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	木		主任会議 七夕飾りつけ	主任会議 プール開き	えいごであそぼう（3・5歳児） 企画会議	企画会議 七夕飾りつけ	七夕飾り
2	金		体操指導 幼児会議		主任会議	幼児会議	
3	土		育児講座				
4	日						
5	月				乳児会議		キッズクラブ美術部 「極！漫画家週間」
6	火	企画準備会			七夕会 幼児会議	おひさまひろば 避難訓練（水害）	
7	水		七夕会	七夕の会	体育指導（3・4・5歳児）	七夕集会	キッズアカデミー
8	木					乳児会議 おはなし会	キッズクラブ美術部 「極！漫画家週間」
9	金			体操教室 乳児会議		職員検便	
10	土						
11	日						
12	月		給食会議			太鼓指導	
13	火			幼児会議		給食会議	
14	水		えいごであそぼう（2・4歳児）			体操教室	キッズアカデミー
15	木			避難訓練	えいごであそぼう（2・4歳児） 給食会議		キッズ週戦
16	金		5歳児お泊り保育				
17	土		5歳児お泊り保育			夏祭り	
18	日						
19	月				おはなし会（2・4歳児）		シャボン玉遊び
20	火	企画準備会	絵本の日		避難訓練		
21	水		職員会議 たいご指導		体育指導（3・4・5歳児） 職員会議		キッズアカデミー
22	木	海の日					
23	金	スポーツの日					
24	土						
25	日						
26	月				おはなし会（3・5歳児） 企画会議		リアル水鉄砲ナイト～27日 キッズアカデミー
27	火			誕生会	誕生会 主任会議	避難訓練（竜巻）	キッズアカデミー
28	水		えいごであそぼう（3・5歳児）	給食会議	乳児会議		キッズアカデミー
29	木		誕生会	夏祭り 職員会議	幼児会議	職員会議	キッズアカデミー 虫捕り～30日
30	金			フリー会議		誕生会 ゆうらく交流	キッズアカデミー
31	土						
備考		企画運営会議 合同園長会				3歳児保育参観 太鼓指導	一斉下校：17：00

2021年8月（保育日数：25日）

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	日						
2	月			主任会議		企画会議	キッズクラブ eスポ部
3	火	企画準備会	主任会議			園医健診 おひさまひろば	「極！スマブラ週間」
4	水		幼児会議				キッズアカデミー
5	木				えいごであそぼう（3・5歳児）	幼児会議	キッズクラブ eスポ部
6	金			乳児会議		職員検便	「極！スマブラ週間」
7	土						
8	日						
9	月						
10	火			夏期合同保育 ～14日			キッズアカデミー
11	水		えいごであそぼう（2・4歳児）			避難訓練	キッズアカデミー
12	木					乳児会議 おはなし会	キッズアカデミー すいかわり
13	金		給食会議				キッズアカデミー
14	土						
15	日						
16	月			給食反省会		給食会議	キッズ怪談 キッズアカデミー
17	火	企画準備会		幼児会議	給食会議		肝試し
18	水		えいごであそぼう（3・5歳児） 職員会議				
19	木		たいご指導		えいごであそぼう（2・4歳児）		
20	金		誕生会	避難訓練	避難訓練		
21	土						
22	日						
23	月				おはなし会（2・4歳児）	誕生会	
24	火						
25	水		えいごであそぼう（3・5歳児）		誕生会		キッズアカデミー
26	木		プール納め プール片付け	職員会議	職員会議	職員会議	下敷き作り
27	金		体操指導	お泊り保育（5歳）		5歳児お泊り保育	
28	土			お泊り保育（5歳）		5歳児お泊り保育	
29	日						
30	月			幼児会議	おはなし会（3・5歳児）		
31	火		プール片付け（予定）	フリー会議 給食会議	プール納め	プール納め	キッズシアター
備 考		企画運営会議			個人面談月間	体操教室（休み） おはなし会（休み）	一斉下校：17：00

2021年9月（保育日数：24日）

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	水		総合防災訓練	避難訓練 主任会議	体育指導（3・4・5歳児）	総合防災訓練	防災シミュレーション キッズアカデミー
2	木		主任会議 大根種まき		えいごであそぼう（3・5歳児） 企画会議	企画会議	ポップアップカード作り
3	金		体操指導	プール納め	総合防災訓練 主任会議		
4	土				こども神輿	バザー（予）	
5	日						
6	月				乳児会議		検定週間 ～8日
7	火	企画準備会	絵本の日		幼児会議	おひさまひろば	
8	水		えいごであそぼう（2・4歳児）	大根種まき（幼児）		体操教室 幼児会議	キッズアカデミー
9	木		敬老の日の集い	乳児会議		おはなし会 乳児会議	
10	金		たいご指導	体操教室 プール解体		職員検便	
11	土						
12	日						
13	月		給食会議				
14	火			幼児会議			
15	水		企画会議	敬老の日の会 給食反省会	体育指導（3・4・5歳児）	敬老の日の集い 給食会議	キッズアカデミー
16	木		誕生会		えいごであそぼう（2・4歳児） 給食会議	運動会全体練習	キッズ縁日
17	金		体操指導 職員会議		敬老の日を祝う会	4歳児ゆうづく交流	
18	土						
19	日						
20	月	敬老の日					
21	火	企画準備会		乳児総練			せつけん作り ～22日
22	水		えいごであそぼう（3・5歳児）	幼児総練 幼児会議	おはなし会（2・4歳児）	体操教室	キッズアカデミー
23	木	秋分の日					
24	金		運動会予行・乳児	体操教室 避難訓練	運動会予行①（予定） 職員会議	職員会議	
25	土						
26	日						
27	月		運動会予行・幼児		おはなし会（3・5歳児）	誕生会	キッズ運動会
28	火			誕生会 給食会議	誕生会	運動会総練①	
29	水		雨天リハ・幼児	全体総練 職員会議	体育指導（3・4・5歳児）		キッズアカデミー
30	木		雨天リハ・乳児	フリー会議			
備 考					人形劇（予定）	布団乾燥 2歳児保育参観	一斉下校：17：00

2021年10月（保育日数：26日）

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	金		体操指導 主任会議	主任会議	運動会予行②（予定）	企画会議	
2	土				第14回運動会（候補日）		
3	日						
4	月		幼児会議		企画会議	運動会総練②	検定週間 ～8日
5	火	企画準備会	たいご指導		主任会議	おひさまひろば 園医健診	
6	水		創立記念日		体育指導（3・4・5歳児） 乳児会議	幼児会議	キッズアカデミー
7	木		運動会 最終リハーサル	乳児会議	えいごであそぼう（3・5歳児） 幼児会議	乳児会議	
8	金			体操教室 運動会前日準備		職員検便	
9	土		運動会	運動会	第14回運動会（候補日）	運動会	
10	日						
11	月			運動会予備日			
12	火		さつまいも掘り（澤さん）				オセロ将棋 王座王位決定戦
13	水			幼児会議	避難訓練	体操教室 給食会議	キッズアカデミー
14	木		企画会議			避難訓練 おはなし会	
15	金		体操指導 給食会議	給食反省会		5歳児ゆうらく交流	
16	土					運動会予備日	
17	日						
18	月		誕生会	避難訓練	おはなし会（2・4歳児）		
19	火	企画準備会	さつまいも掘り予備日 （澤さん）		給食会議	観劇	
20	水		えいごであそぼう（2・4歳児）		体育指導（3・4・5歳児）		キッズアカデミー
21	木		チューリップ苗植え	園外保育（幼児）	えいごであそぼう（2・4歳児）		
22	金		3・4・5歳児遠足 害虫駆除	体操教室	幼児園外保育 職員会議	幼児バス遠足	スライム作り
23	土						
24	日						
25	月		職員会議		保育参観週間 ～29日		
26	火		玉ねぎ苗発注	幼児会議		誕生会 消防点検	ハロウィン衣装作り
27	水			給食会議	誕生会	体操教室 職員会議	キッズアカデミー
28	木	令和3年度第2回理事会	11月度主任会議	誕生会 お芋堀り 職員会議			
29	金		なかよしパーティごっこ	ハロウィン フリー会議	わいわい仮装パーティー		ハロウィンパーティー
30	土						
31	日						
備 考		企画運営会議	内科健診 療育相談 小学校交流	内科健診（2回目）	内科健診（未定）	1歳児保育参観	一斉下校：16：30

2021年11月（保育日数：24日）

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	月		乳児個人面談週間～5日	主任会議	企画会議	移動動物園 企画会議	
2	火				主任会議	おひさまひろば 園医健診・ インフルエンザ予防接種	
3	水	文化の日					
4	木				えいごであそぼう（3.5歳児） 乳児会議	歯科健診 幼児会議	フランクフルト屋さん
5	金		体操指導	人形劇	幼児会議	乳児会議	
6	土					親子で遊ぼう会	
7	日					区民祭り	
8	月		幼児会議				検定週間～12日
9	火	企画準備会	さつまいも掘り (ちびっこ菜園)	乳児会議	2歳児と遊ぼう		
10	水		えいごであそぼう（3・5歳児） 給食会議	赤ちゃん教室		体操教室	キッズアカデミー
11	木		2歳児歯磨き指導	焼きいも会		おはなし会 給食会議	
12	金		誕生会	体操教室 幼児会議	避難訓練	幼児なかよし散歩 職員検便	
13	土					たんぼぼ広場	
14	日						
15	月		幼児個人面談週間～19日 焼き芋会	給食反省会			キッズクラブ動画部 「極！おもしろ動画づくり週 間」
16	火		焼きいも会（予備日）		歯科健診 給食会議		
17	水				体育指導（3・4・5歳児）		キッズアカデミー
18	木		歯科健診	大根抜き（幼児）	えいごであそぼう（2・4歳児）	避難訓練	キッズクラブ動画部 「極！おもしろ動画づくり週 間」
19	金		体操指導	避難訓練		わいわいクラブ	
20	土						
21	日						
22	月		職員会議		おはなし会（3・5歳児）		
23	火	勤労感謝の日					
24	水	企画準備会	えいごであそぼう（2・4歳児） 企画会議	乳児総練	誕生会	体操教室	キッズアカデミー
25	木			幼児総練 幼児会議		チャイルド総練①	スタンドガラス作り
26	金			体操教室	発表会予行① 職員会議		
27	土						
28	日						
29	月			誕生会	おはなし会（2・4歳児） ツリー飾りつけ 企画会議		
30	火		発表会舞台設営	給食会議	主任会議	誕生会 職員会議	
備 考	合同園長会	歯科健診（2回目）	歯科健診（2回目）			年長保育まつり（5歳児） 0歳児保育参観	一斉下校：16：30

2021年12月（保育日数：24日）

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	水		主任会議	お楽しみ会総連 職員会議（11月）	体育指導（3・4・5歳児） 乳児会議	チャイルド総連②	キッズアカデミー
2	木		発表会予行練習 （乳児・幼児）	主任会議 フリー会議	えいごであそぼう（3・5歳児） 幼児会議	おはなし会 企画会議	クリスマスリース作り
3	金		体操指導		発表会予行②	幼児会議	
4	土						
5	日						
6	月		道具係会議			乳児会議	ロウソク作り
7	火	企画準備会	発表会最終リハーサル 写真撮影			チャイルド総連③	
8	水		えいごであそぼう（3・5歳児）			体操教室 園医健診	キッズアカデミー
9	木		会場係会議	乳児会議	避難訓練		
10	金			体操教室 お楽しみ会前日準備		職員検便	
11	土		発表会	お楽しみ会	第14回生活発表会 職員会議	チャイルドフェスティバル	
12	日						
13	月		幼児会議 ツリー飾りつけ		おはなし会（2・4歳児）		検定週間 ～18日
14	火		大根収穫	幼児会議		給食会議 おひさまひろば	
15	水		餅つき	給食反省会	体育指導（3・4・5歳児）	避難訓練	
16	木	第3回理事会	給食会議 誕生会		えいごであそぼう（2・4歳児） 給食会議		キッズアカデミー
17	金		体操指導		もちつき会	人形劇 職員会議	
18	土		育児講座				
19	日						
20	月				おはなし会（3・5歳児）		レッツプレイバドミントン
21	火	企画準備会	たいご指導 職員会議			おもちゃつき	
22	水		えいごであそぼう（2・4歳児）	お餅つき 職員会議		体操教室	キッズアカデミー
23	木	第2回評議員会		誕生会 フリー会議		誕生会	
24	金		お楽しみ会	体操教室 クリスマス会 幼児会議	お誕生会 お楽しみ会	クリスマスバイキング	クリスマス会
25	土						
26	日						
27	月		ツリー片付け 正月飾りつけ	ツリー片付け 給食会議			
28	火				ツリー片付け		キッズ大掃除&忘年会
29	水	年末休園					
30	木	年末休園					
31	金	年末休園					
備 考			避難訓練は抜き打ちで実施	避難訓練は抜き打ちで実施	害虫駆除	じゃがいも種いも発注	一斉下校：16：00

2022年1月（保育日数：23日）

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	土	元旦					
2	日	年始休園					
3	月	年始休園					
4	火					企画会議	書初め
5	水			主任会議	体育指導（3・4・5歳児） 企画会議	幼児会議	
6	木		絵本の日 主任会議		えいごであそぼう（3・5歳児） 主任会議	乳児会議	
7	金		幼児会議 体操指導	乳児会議	お正月あそび 乳児会議	お正月あそびの会	
8	土						
9	日						
10	月	成人の日					
11	火	企画準備会			蘭玉団子 幼児会議	おひさまひろば	キッズクラブ工作部 「極！お正月遊び週間」
12	水		えいごであそぼう（3・5歳児）			体操教室	
13	木		たいご指導（5歳児） 給食会議	お正月遊びの会 幼児会議		おはなし会	
14	金		だんご・どんと焼き 職員会議	体操教室		給食会議 職員検便	
15	土					5歳児懇談会	
16	日						
17	月		幼児縦割り週間 ～21日				たこ焼き屋さん
18	火				避難訓練		
19	水				体育指導（3・4・5歳児） 給食会議		キッズアカデミー
20	木		お店屋さんごっこ		えいごであそぼう（3・5歳児）		
21	金		体操指導		懇談会（5歳児）	誕生会 避難訓練	
22	土						
23	日						
24	月		保育参観週間 ～28日		おはなし会（3・5歳児）	太鼓指導	キッズクラブスキー部 「極！ウィンタースポーツ週 間」
25	火	企画準備会	誕生会		誕生会	交通安全教室	
26	水		えいごであそぼう（2・4歳児）	幼児会議		園医健診 体操教室	キッズアカデミー
27	木		おはなし会	幼児会議 職員会議			キッズクラブスキー部 「極！ウィンタースポーツ週 間」
28	金			体操教室 フリー会議	懇談会（4歳児） 職員会議	職員会議	
29	土						
30	日						
31	月		たいご指導（5歳児）	給食会議	おはなし会（2・4歳児）		
備 考		企画運営会議 合同園長会	避難訓練は抜き打ちで実施	獅子舞 育児講座 避 難訓練：散歩時不審者	習字（5歳児） 消防音楽隊	お店屋さんごっこ おと絵がたり	一斉下校：16：00

2022年2月（保育日数：22日）

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	火		主任会議	主任会議	節分会 企画会議	おひさまひろば	お面作り
2	水		幼児会議	保育参加・懇談会（5歳）	体育指導（3・4・5歳児） 主任会議	企画会議	キッズアカデミー
3	木		節分会	節分の会	えいごであそぼう（3・5歳児） 乳児会議	節分の会	豆まき
4	金		体操指導	雛人形飾り	懇談会（3歳児）		
5	土		5歳児アルバム制作会				
6	日						
7	月		たいご指導（5歳児）		制作遊びの会 幼児会議		検定週間 ～10日
8	火	企画準備会	誕生会	保育参加・懇談会（4歳）		なかよし散歩 ひな人形飾り	
9	水		えいごであそぼう（3・5歳児）	保育参加・懇談会（3歳） 乳児会議		入園前健診 体操教室	キッズアカデミー
10	木		ひな人形飾りつけ		幼児交通安全指導	給食会議 職員検便 おはなし会	
11	金	建国記念の日					
12	土						
13	日		和太鼓成果発表会				
14	月		給食会議	幼児会議	ひな人形飾りつけ	幼児会議	防災訓練
15	火	企画準備会	企画会議	保育参加・懇談会（2歳） 給食反省会	避難訓練	乳児会議	
16	水			保育参加・懇談会（1歳）	体育指導（3・4・5歳児）	園医健診	キッズアカデミー
17	木		職員会議		えいごであそぼう（2・4歳児） 給食会議	避難訓練	黒板作り
18	金		体操指導	誕生会	お別れ遠足 懇談会（2歳）	わいわいクラブ	
19	土		1歳児・4歳児 懇談会		入園説明会	0～4歳児懇談会 一時保育・入園説明会	
20	日						
21	月				おはなし会（2・4歳児）	誕生会	
22	火			保育参加・懇談会（0歳）		太鼓指導	
23	水	天皇誕生日					
24	木	第4回理事会	えいごであそぼう（2・4歳児）	給食会議	誕生会	卒園式総練①	刺繍コースター作り
25	金			体操教室 職員会議	懇談会（1歳児） 職員会議	職員会議	
26	土		0歳児懇談会 新入園児説明会				
27	日						
28	月		絵本の日	フリー会議	おはなし会（3.5歳児）		雛飾り作り
備 考			避難訓練は抜き打ちで実施	避難訓練は抜き打ちで実施			一斉下校：16：30

2022年3月（保育日数：26日）

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	火		4・5歳児 卒園式練習 主任会議	お別れ遠足 主任会議	ひな祭り会 企画会議	企画会議 おひさまひろば	雛飾り作り
2	水		たいご指導バチ譲渡 幼児会議		体育指導 3・4・5歳 主任会議	卒園式総練②	キッズアカデミー
3	木		ひなまつり ハートフル年長交流	ひなまつり	えいごであそぼう 3・5歳 幼児会議	ひな祭りの会	
4	金		5歳児 親子遠足	幼児総練 雛人形片付け	0歳児懇談会	誕生会 ひな形片付け	
5	土		2・3歳児懇談会				
6	日						
7	月		誕生会 紅白幕はり		お別れ会・誕生会 幼児会議		ワッフル屋さん
8	火	企画準備会	卒園式予行練習	乳児会議		卒園式総練③	
9	水		えいごであそぼう（3・5歳児） 給食会議		避難訓練	体操教室	キッズアカデミー
10	木		卒園式通し練習	全体総練 幼児会議・職員会議		おはなし会	
11	金			体操教室	卒園式予行	職員検便	
12	土		卒園式 年度末職員会議		職員会議	卒園式	
13	日						
14	月		給食会議		おはなし会（2・4歳児）		キッズボケカバトル
15	火		たいご指導（3・4歳児）	誕生会 給食反省会	給食会議	避難訓練 給食会議	
16	水				体育指導（3・4・5歳児）	太鼓指導 新幼児会議	キッズアカデミー
17	木		幼児お別れ会		えいごであそぼう（2・4歳児）	新乳児会議	新入生プレゼント作り
18	金		体操指導	卒園式		お別れ遠足	
19	土				第14回卒園式		
20	日						
21	月	春分の日					
22	火	企画準備会		保育室移動			
23	水		乳児制作物持ち帰り えいごであそぼう（2・4歳児）		おはなし会（3・5歳児） 職員会議	体操教室	卒業遠足 キッズアカデミー
24	木		幼児制作物持ち帰り				
25	金			体操教室 新幼児会議		年長お別れ遠足予備日	
26	土		新年度準備	新年度準備 布団乾燥・職員会議		新年度準備 職員会議・布団乾燥	
27	日						
28	月		クラス移動				
29	火						お花見会
30	水			フリー会議		進級式 お別れ会	
31	木		進級式	進級式 給食会議	進級式		
備 考			避難訓練は抜き打ちで実施	お別れ散歩 避難訓練は抜き打ちで実施		布団乾燥	一斉下校：17：00

社会福祉法人長幼会 すくすく保育園 事業計画



【はじめに】

昨年、創立 20 年を迎え、次の 5 年、10 年に向けて新しいスタートをしました。今年度は改めて園内の見直しを軸に職員個々の資質の向上・人間力を高められるような取り組みを進めていきます。また、昨年に引き続きコロナ禍での保育園としての役割を理解し、仕組みを考え、安全に安心して過ごせる環境を作っていきます。

○新しい生活様式に伴い、今までの考え方に固執するのではなく、時代の流れを意識した中で、基本の考え方や目的の見直しを行い、よりよい環境づくりをしていきます。

○各種書類の内容の見直し、簡略化についても見直しを行い進めていきます。

○法人の研修目標を基に、経験年数・職種に応じた園内・園外研修に参加し、職員間で知識の共有を図り、人材の育成・資質の向上に努めていきます。

○人事評価制度を活用し、面接の中で、目標や達成度の確認を行いながら、個々の質の向上を目指し、人材育成を行っていきます。

○新採用の職員が多くいることから、メンターの仕組みを取り入れ、不安や悩みを取り除き、少しでも早く園に馴染むことができる環境を作るとともに離職防止につなげていきます。

○幅広い年齢の職員が勤務する中で、職員一人一人が自身の考えを発信できること、お互いの考えを認め、共有しながら、子どもたちにとってより良い環境づくりを行っていきます。

○園として、子どもたちひとり一人が自分らしさを発揮できるよう、寄り添い・気持ちを受け止め、環境を整え活動を支えています。

○動画配信システムを利用し、日常の保育の様子や園全体の行事の取り組みを配信し、子どもの様子をご家庭で共有し、コミュニケーションの広がりに繋げていきます。

○保護者の方が安心して働くことができるよう、心配りを欠かさず信頼関係を築いていきます。

○援助・配慮を必要とする子どもについては、保護者・医療センター・区役所などと連携を取りながら、成長を援助するとともに、該当クラスに加配の職員を配置するなど安心して生活できる環境を整えています。

○朝・夕の延長保育時間は、全クラス合同で過ごすため、家庭のような温かい雰囲気を大切に、安心して過ごすことができる環境を作っていきます。



20 周年 デコレーション

I 施設運営

1. 児童の処遇

(1) クラス編成 定員 60名 在籍 62名 (平成令和3年3月15日現在)

認定区分	クラス名	年齢	保育士数	園児数	備 考
3号	さくらんぼ	0歳	4	5	
	いちご	1歳	3	11	障害児(1名含む)
	りんご	2歳	3	11	
2号	もも	3歳	1	10	
	みかん	4歳	2	13	障害児(1名含む)
	ぶどう	5歳	1	12	

(2) 月別保育予定日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計 293日
25日	23日	26日	25日	25日	24日	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
26日	24日	24日	23日	22日	26日	

(3) 保育指針

地域や利用者から愛され、信頼される保育園作りを目指しています。

ア 子どもの最善の利益を守り、安心・安全な保育を目指します。

イ 子どもたちの健やかな育ちを支援し、地域の子育て支援の拠点としての施設を目指します。

ウ ふれあいを通した豊かな保育を目指します。

(4) 保育目標

【思いやりのあるたくましい子の育成】

高齢者との交流や子ども間の年齢の枠を超えた交流、野菜・花作り等自然とのふれあい体験、遊びや季節行事などを通して、人間形成の基礎となる思いやりの気持ちや心身共にたくましい子どもの育成を保育目標とします。

また、家庭や地域社会との連携を密にして、職員一同、真心と愛情を持って子育て支援に取り組みます。

【目指す子ども像】

*たくましい子(社会性・自立心)

・健康・安全・衛生等、日常生活に必要な基本的生活習慣を身につける。

・心身の健康の基礎を培うとともに生命の保持及び情緒の安定を図る。

＊仲良くする子（優しさ）

・まわりの人とのふれあいの中から、思いやる心と道徳性を培う。

・まわりの人とのふれあいの中で、人に対する愛情と信頼、そして人権を大切に
する心を育てる。

＊よく考える子（自発性・知的好奇心）

・まわりの自然に興味を持って接し、動植物と仲良しになれる態度を養う。

・まわりの人の話をよく聞き、実行する態度を身につける。

【各クラス年間目標】

＊ぶどう組（５歳児）

生活や遊びの中で、ひとつの目標に向かい力を合わせて活動し、達成感や充実感を
みんなで味わう

＊みかん組（４歳児）

保護者や友だちと一緒に遊びながら、つながりを広げ集団としての行動ができるよ
うになる。

＊もも組（３歳児）

保育者や友だちと遊ぶ中で、自分のしたいこと、言いたいことを言葉や行動で表現
する。

＊りんご組（２歳児）

衛生的で安全な環境で心身共に快適な生活を送る。

＊いちご組（１歳児）

安心できる保育士のもとで自分でしようとする気持ちが芽生える。

＊さくらんぼ組（０歳児）

個々の生活リズムを整え、基本的な生活習慣を養う。

(5) 主な行事予定 ４月 入園式・懇談会（０歳～５歳）・こどもの日を祝う会

５月 内科健診・保育参観・給食試食会・ふれあい祭り

６月 じゃがいも掘り・歯科健診・プール開き

７月 七夕会・お泊り保育（年長児）

８月

９月 敬老の日の集い

10月 創立記念日・運動会・内科健診・園外保育（幼児）・なかよしパー
ティーごっこ・さつまいも掘り

11月 個人面談週間（乳児・幼児）・焼き芋会・歯科健診



1 2月 発表会・餅つき会・お楽しみ会

1月 だんご作り・どんど焼き・おみせやさんごっこ（幼児）・幼児縦割り週間

2月 節分会・アルバム制作会（年長児）

3月 ひな祭り会・親子遠足（年長児）・幼児お別れ会・卒園式・進級式・新入園児説明会・懇談会（0歳～4歳）

・月例行事 誕生会・身体測定・避難訓練

・体操指導（毎月2回…幼児）

・太鼓指導（毎月1回…幼児）

・えいご（毎月1回…2歳～幼児）

・リズム（毎週1回…幼児）

・おはなし会（年10回…全園児）



和太鼓 指導

(6) 健康管理

常勤の看護師を配置するとともに、医療機関との連携を密にしています。一人ひとりの発育発達の個人差（個性）を考慮しながら、安全に過ごすことができる環境を作るとともに、日々の保育の中で健康な生活習慣を身につけ、体力づくりや自らの健康に関心を持ち、病気の予防や体力増進に取り組めるように年間計画を立て、行っています。

① 日常養護・健康管理

- ・登園時の視診・検温・看護師がクラスを回り連絡帳の確認とともに健康観察を行う。
- ・全クラス、午睡明けに検温を行う。

② 病気の予防と早期発見

- ・予防接種のすすめ。
- ・市・区からの感染症情報等を掲示し、保護者に情報提供する。
- ・園で感染症が発生した場合には、保健のお知らせボードに掲示しクラスにも伝える。
- ・医師の処方したものに限り与薬を行っている。

③ 安全と事故防止

- ・食事の際には、各テーブルにパーテーションを置き、感染防止に努めている。
- ・事故対応マニュアルを作成し、全職員が同じ対応ができるように周知している。
- ・午睡中のブレスチェックを行いチェック表に記入する。
- ・0歳児…5分 1歳児…10分
- ・スポーツセンターに加入し、園での病院受診の際に手続きを行う。

④ 健康増進と保健指導

- ・体の仕組みや健康に関する絵本や模型を使い、わかり易く指導している。

- ・手洗いは、看護師が各クラスに入り、手洗いの大切さを伝えるとともに、洗い方の指導を行っています。また、水道の前にディスタンスシールを貼り、距離を開けて待つことの必要性を伝えています。
- ・歯磨き指導は、必要に応じてクラスごとに指導している。
- ・年長児に対して、卒園前に学校での生活の仕方について指導しています。

⑤ 環境衛生

- ・日に2回、施設内の消毒を行っています。
- ・クローラ水を使用し、掃除やおもちゃの消毒を行っています。
- ・各保育室に加湿器と空気清浄機を設置しています。
- ・玄関・保育室・ホールにアルコール手指消毒液を設置しています。
- ・各クラスに嘔吐物処理セットを設置しています。

年間保健行事

保健行事	対象年齢
内科健診	全園児（年2回 5月・10月）
歯科健診	全園児（年2回 6月・11月）
視聴覚検査	3歳児（年1回 6月）
尿検査	3・4・5歳児（年1回 5月）
身体測定	全園児（毎月1回）
爪検査	全園児（毎週月曜日）

(7) 食事

- ① 保育園での給食は、すべての活動の源となる大切なものと認識し、和食中心の献立を取り入れ安全でおいしい給食を目指しています。

配慮事項・薄味、和風献立を心がける。

- ・旬の素材を使った献立作りを心がける。
- ・アレルギー児への除去食・宗教食への対応は見た目の変化を少なくして提供する。
- ・見た目においしく、食べておいしい食事づくりを心がける。
- ・保護者との連携を密にする。

- ② 栄養管理

食事摂取基準を活用し、安全でおいしい給食を提供できるよう、子どもたちの日々の摂取量や栄養状況の把握を行い、献立作成をしていきます。

(8) 食育

- ① 予定献立表（離乳食・未満児食・幼児食・アレルギー児食・延長補食・夕食・おやつ）を毎月配布する。

- ② 給食日より…保育園での人気メニューの紹介や食材・栄養情報を記載し毎月発行。
- ③ 幼児を中心に栄養士・看護師・保育士が協力しパネルシアターを使い食品群や栄養バランスについての説明を行い、子どもたちが自分の体について関心を持てるようにつなげていく。
- ④ 月に1回給食会議を行い、離乳食の移行時期や子どもたちの喫食状況、献立内容・提供された食事の感想・反省・改善案などを園長・栄養士・主任・クラス主任・看護師が出し合い、よりおいしい食事作りへ取り組んでいきます。また、食育を含め食全般についての勉強、話し合いの場として行きたい。
- ⑤ 日々の離乳食・給食・おやつ・補食・夕食は給食室前のサンプルケースに一人分の量を展示し、園での食事量をわかりやすく伝えていきたい。
- ⑥ 人気メニューや簡単レシピのプリントを用意し、家庭での子どもと保護者の食育につなげていきたい。

(9) 衛生管理

- ① 衛生チェック表を作成し、毎日衛生項目にそって確認している。
- ② 調理員の細菌検査（毎月1回） 調理室の掃除、ワゴン清掃（毎日）、冷蔵庫消毒、食器洗浄後熱風庫にて保管原材料・調理済み食品の保存（2週間）をしていく。
- ③ 栄養給与目標（給食・おやつでとりたい栄養量の目安） 令和2年12月現在

	エネルギー Kcal	蛋白質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄分 mg	ビタミンA μg	B1 mg	B2 mg	C mg
3歳未満児	506	21.5	14	213	23	188	0.25	0.3	20
3歳以上児	580	25	16	230	22	190	0.28	0.32	20

④ 離乳食に関して

個人差を考え、無理のない離乳を進めていく。1歳児の食事に関しては、離乳食（完了食）後、間もないので1歳6か月までは、完了食を準備し、さらに充実させていく。

☆初期食（5ヶ月～6ヶ月）

☆中期食（7ヶ月～8ヶ月）

☆後期食（9ヶ月～11ヶ月）

☆完了食（12ヶ月～18ヶ月）

<離乳食の進め方>

☆子どもの発達に合わせ少しずつ形状を変え、食材の種類を増やしていく。

☆調味料は使用せず素材の味を生かして調理する。

☆月齢はあくまでも目安。個人差があるので次に移行するときには、事前に移行表を渡し、新しく増える食材を家庭で食べてアレルギー症状が出ないことを確認してから

保育園で提供していく。

☆アレルギー症状を起こしやすい卵については中期食から、牛乳について完了食から園では提供していきます。

<アレルギー児について>

☆アレルギー児の除去食については主治医の意見書を提出していただき、対応していきます。（半年ごとに確認を行い、除去解除できるようにしていく）

(10) 安全管理・安全対策

☆交通安全教育 年 1回

☆非常災害時の避難訓練 毎月1回（火災・地震・不審者・洪水等、色々な時間を想定し年度の後半は抜き打ちで行う）

☆引き渡し訓練の実施 年1回（9月の総合防災訓練時に実施します）

☆不審者対策 セキュリティーシステムで外部からの侵入を管理。（セコムを導入）
非常通報装置の導入(110番通報システム)

IP無線機の導入（園外保育時・災害時の園や法人各園との連絡に使用）

☆虐待防止マニュアルを作成し早期発見に努める。

2. 職員の処遇

(1) 職員構成

園 長	1名
副 園 長	1名
主任保育士	1名（短時間勤務）
保 育 士	17名（常勤、15名・短時間勤務、1名・育休、1名）、 6名（非常勤）
栄 養 士	1名
調 理 員	6名（短時間勤務1名、非常勤3名）
看 護 師	1名
事 務 員	1名
嘱 託 医	2名（非常勤）

(2) 健康管理

健康診断 年 1回（7月～8月）

細菌検査 月 1回（全職員）

* 給食職員は6月～8月は月2回、ノロウイルス検査を実施

出勤時の検温・健康チェック（全職員）

インフルエンザ予防接種（全職員）

(3) 職員会議

- ・職員会議 月 1 回
- ・企画会議 月 1 回
- ・主任会議 月 1 回
- ・幼児会議 月 1 回
- ・乳児会議 月 1 回
- ・給食会議 月 1 回

<4 園合同会議>

- ・企画運営会議 年 1 2 回
- ・合同園長会 年 1 2 回
- ・合同主任会議 年 5 回
- ・合同看護師会議 年 4 回
- ・合同栄養士会議 年 4 回
- ・合同事務会議 年 4 回

(4) 研修計画

- ・法人全体研修
- ・キャリアアップの研修（副主任・専門リーダー・職務別分野リーダー）
- ・園内研修
- ・横浜市子ども青少年局主催研修
- ・白峰センター研修
- ・市社協主催研修
- ・都筑区主催研修
- ・医師会主催研修
- ・和太鼓研修
- ・各自の希望参加研修

(5) 処遇改善等加算Ⅰ、処遇改善費等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の実施

- ・処遇改善Ⅰ…勤務する職員全員
- ・処遇改善等加算Ⅱ…保育士・看護師・栄養士・調理師・事務を対象とし、任命は辞令を持って行う。

* 副主任保育士(経験年数概ね 7 年以上)

主任の補佐、円滑な運営と保育の質を高めるためのリーダーシップ能力を身につけ、指導・助言を行う。

＊専門リーダー(経験年数概ね 7 年以上)

専門的な知識・経験を活かし職員に業務を通しての指導や新採用職員の教育・人材育成を行い適切な指導・助言を行う。

＊分野別リーダー（経験年数概ね 3 年以上）

・乳児保育リーダー

乳児保育に関する知識を持ち、適切な助言・指導を行う

・幼児保育リーダー

幼児教育に関する知識を持ち、適切な指導・助言を行う。

・障害児保育リーダー

障害児保育に関する知識を持ち、適切な計画・助言・指導を行う。

・食育・アレルギー対応リーダー

食育に関する知識を持ち、適切な計画の作成を行う。

アレルギーに関する知識を持ち、適切なアレルギー対応を行う。

・保健衛生・安全対策リーダー

保健衛生・安全対策に関する知識や安全対策を講じる力を持ち、適切な助言・指導を行う。

・保護者支援・子育て支援リーダー

保護者支援・子育て支援に関する知識を持ち適切な支援・助言・指導を行う。

・保育実践リーダー

子どもに対する理解を深め、主体的に遊びを提供し、保育の展開に必要な能力を身につけ適切な指導・助言を行う。

・マネジメントリーダー

ミドルリーダーとしての役割と知識を持ち、園の運営と保育の質を高めるための能力を持ち、適切な指導・助言を行う。

・職員処遇改善費…職員処遇改善等加算Ⅱの対象以外の保育経験 7 年以上の保育士

(6) 退職・福利厚生

・福祉医療機構退職共済制度加入

・横浜市勤労者福祉共済（はまフレンド）加入

・業務災害総合保険加入（AIG）

・保育士宿舍借り上げ支援制度

3. 特別保育事業

【一時保育事業】

保護者の就労や疾病により一時的に保育が困難になる子どもや、保護者の心理的肉体的

解消を図る為、一時的に保育支援します。(非定型・緊急・リフレッシュ)

【延長保育事業】

仕事等により、支給・認定区分に応じた保育時間内に迎えに来られない場合に必要に応じて保育支援します。

【障害児等保育事業】

特別な支援を必要とする子どもが、他の子どもたちとの生活を通して共に成長できるよう、保育支援します。(障害児・特別支援対象児・被虐待児・医療的ケア対象児)

【地域活動推進事業】

* 世代間交流 (都筑ハートフルステーション・横浜はつらつ・横浜ゆうゆう)

隣接する老健施設の利用者の方や地域の方との交流を通して、世代間のふれあい活動を行います。

* 異年齢児交流

卒園児や地域の子どもと交流し社会性を育みます。

* 中高生保育体験

近隣中学校の職業体験・高校のインターンシップの学校を受け入れ、子どものことを理解したり、保育士の仕事に関心を持ってもらう機会を作っていきます。

* 園庭開放・育児相談

4. 施設管理

(1) 事務関係

① 会計事務、管理事務

- ・施設の経理事務及び施設の庶務一般の処理
- ・職員の労務管理
- ・補助金請求業務

② 児童処遇事務 (保育、給食、健康管理)

(2) 設備関係

固定遊具の設備点検

- ・早番の職員が出勤時に点検を行い、安全確認を行う。
- ・月に1回、保育室・園庭・園舎まわりの安全点検を行い、危険個所がないかを確認する。

(3) 備品関係

① 備品購入予定

- ・職員用 T シャツ購入。

② 保育用品購入予定

- ・新入園児・進級児の備品購入
- ・幼児机
- ③ 給食用品購入予定
 - ・園児用食器・トレーの補充
 - ・昇降機の修理
- (4) 災害対策
 - ① 避難訓練
 - ・毎月1回（火災・地震・洪水・不審者などを想定して行う）
 - ② 防災設備の点検委託
 - ・年2回（1回は都筑消防署に届出ています）
 - ③ 非常食糧の備蓄（1階と2階に分散備蓄）
 - ・（全児童数＋全職員数）×3食×（1日～3日）分

5. 保護者にむけて

- (1) 保育への理解と協力の促進

【保育参加】

- ・保護者の方がいつでも見に来ることができるように、年度初めの懇談会でお伝えします。その他に5月と1月に保育参観週間を設け、園の様子を見ていただく機会を作ります。また、動画配信の仕組み取り入れ、日常の保育の様子や行事の様子を配信していきます。
- ・年度初め・年度末に懇談会を実施。
- ・年1回、個人面談を行います。
- ・年1回 保護者アンケートの実施。

【お知らせ】

- ・園だより 毎月1日発行
- ・クラスだより 毎月1日発行
- ・保健だより 毎月1日発行
- ・給食だより 毎月1日発行
- ・献立表（離乳食・未満児食・幼児食・アレルギー児食・補食・夕食・おやつ）前月下旬に発行

6. 地域社会との連携

- ・近隣の保育園・小学校との連携
- ・ボランティア・中高生の受け入れ
- ・町内会の行事参加

- ・ 園庭開放
- ・ 育児相談
- ・ 実習生の受け入れ

7. その他

- ・ 保育園の自己評価を行い、公表する。
- ・ 保育士の自己評価（人事評価）
- ・ 実地監査予定



すくすく保育園 園舎全景

社会福祉法人長幼会 千丸台保育園 事業計画



はじめに

法人設立 20 年を経て、新たなステップへと歩み始める令和 3 年度となります。

保育目標である「思いやりのあるたくましい子の育成」を基に、この先の保育が子どもたちにとって最善のものであるよう私たち保育士が丁寧に関わり育んでいきます。

コロナウィルス感染症の影響が懸念される昨今ですが、保育内容を工夫してどのようにすれば子どもたちが楽しめるか、どのように行事が開催できるかを職員と共に話し合いをしながら決めていきたいと考えています。

今年度は昨年度受審した第三者評価の結果を踏まえ、「今後取り組んでいく点」として研修に重きを置き、自己研鑽を意識し、さらに保育の質の向上を目指していきます。また評価が高かった点の「地域に根ざした保育」では引き続き地域の子育て支援として親子へ場所の提供や情報発信をし、支えていきます。そして「自然のふれあいと食育」では自然豊かな千丸台保育園の環境を保育の中に活かし、菜園活動を栄養士・保育士と共に食育指導へつなげて興味を引き出せるよう共に楽しみ、子どもたちが充実した日々を過ごすことができるように努力していきます。

また経年劣化で買い替えの備品購入が必要になることも予想されますので、保育環境を充実させるためにも計画的におこない、順調に運営できるように配慮していきたいと思います。

- 思いやりのあるやさしさと心の強さが育つように、職員一人ひとりがおおらかな気持ちを持って愛情を注ぎ、言葉かけの工夫やスキンシップを図っていきます。
- 全職員で全園児の育ちを見守り、情報を共有しながらコミュニケーションを大切に保育に励みます。また職員同士、隔てなく意見交換ができる関係作りを目指します。
- 感染症予防のため全職員・幼児のマスク着用や検温・手指消毒の徹底をし、感染拡大防止に努めます。また園舎内を清潔に保ち、玩具の消毒等丁寧におこなっていきます。
- 幼児期の終わりまでに育ってほしい『10 の姿』を意識し、カリキュラムの中に具体的な指導を立案しながら育つ過程を大切に日々の保育の中で実践していきたいと思います。
- 地域と協働し、顔の見える関係作りを心掛けるよう日々の挨拶等交わしていきます。

I 施設運営

1. 児童の処遇

(1) クラス編成

認定区分	クラス名	年齢	保育士数	園児数	備 考
3号	ひよこ	0歳	4	9(2)	1歳児から1名0歳児で保育
	うさぎ	1歳	4	15	
	ぱんだ	2歳	4	17(1)	
2号	きりん	3歳	2+1(※)	19(1)	配慮児1名
	ぞう	4歳	1+2(※)	20(1)	配慮児2名
	らいおん	5歳	1+1(※)	20(1)	配慮児1名
	合 計		20	100(6)	

*各クラス1名ずつ一時保育受け入れ

* (※) …加配保育士

(2) 月別保育予定日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計 293日
25	23	26	25	25	24	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
26	24	24	23	22	26	

年間保健行事

保健行事	対象年齢
内科健診	全園児 (年2回:春・秋)
歯科健診	全園児 (年2回:春・秋)
視聴覚健診	3歳児 (年1回:6月)
尿検査	3・4・5歳児 (年1回:5月)
身体測定	全園児 (月1回)
爪検査	全園児 (毎週1回:月曜日)
頭髮検査	全園児 (毎週1回:月曜日)

2. 保育目標

『思いやりのあるたくましい子の育成』

高齢者との交流や子ども間の年齢を超えた交流、野菜・花作り等自然とのふれあい体験、遊びや季節行事等を通して、人間形成の基盤となる思いやりの気持ちや心身共にたくましい子ども

もの育成を保育目標とします。また家庭や地域社会との連携を密にして、職員一同真心と愛情をもって子育て支援に取り組みます。

◎目指す子ども像

・たくましい子（社会性・自立性）

健康・安全・衛生等日常生活に必要な基本的生活習慣を身に付ける。

心身の健康の基礎を培うと共に、生命の保持及び情緒の安定を図る。

・仲良くする子（優しさ）

まわりの人とのふれあいの中から思いやる心と道徳性を培う。

まわりの人話をよく聞き、表現する態度を身に付ける。

・よく考える子（自発性・知的好奇心）

まわりの自然に興味を持って接し、動植物と仲良しになれる態度を養う。

まわりの人話を聞き、表現する態度を身に付ける。

(1) 各組の年間目標

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 10 項目

①健康な心と体

②自立心

③協働性

④道徳性・規範意識の芽生え

⑤社会生活の関わり

⑥思考力の芽生え

⑦自然との関わり・生命尊重

⑧数量や図形、標識や文字への関心・感覚

⑨言葉による伝え合い

⑩豊かな感性と表現

【らいおん（5歳児）】

・見通しを持って生活する中で基本的生活習慣を身に付け、主体性を高め、就学へつなげていく。

・友だちと協力しながら一つの目標に向かっていく中で達成感や充実感を味わう。

・様々な経験をする中で得意な事を見つけ力を発揮し、自信を持って生活する。

【ぞう組（4歳児）】

・生活に必要な基本的生活習慣や態度を身に付け、集団生活の決まりも分かり、友だちと元気に遊ぶ事を楽しむ。

・自分で行える範囲を広げ、何事にも挑戦する。

【きりん（3歳児）】

- ・園生活の流れや生活の仕方が分かり、自分の身の回りの事をしようとする。
- ・体を十分に動かしていろいろな動きのある遊びを楽しみ、心地よさを味わう。
- ・保育士や友だちに親しみを持ち、友だちと触れ合いながら安心して自分のしたい遊びに取り組む。
- ・自分の要求や感じた事を自分なりの方法で表現する。

【ぱんだ組（2歳児）】

- ・自分でしようとする意欲を持って基本的生活習慣を身に付けていく。
- ・保育士との安定した関わりの中で自分の思いや気持ちを言葉で表現をしたり、やりとりを楽しんだりする。
- ・いろいろな遊びを楽しみながら友だちとの関わりを広げていく。

【うさぎ組（1歳児）】

- ・自分でしようとする気持ちの芽生えを養いながら、基本的生活習慣が身に付くようにする。
- ・戸外遊びや散歩など全身を十分に動かして遊び、歩行の完成を図る。
- ・子どもが話そうとする気持ちを大事にし、言葉の習得を促す。

【ひよこ組（0歳児）】

- ・一人ひとり生活リズムを大切にし、基本的生活習慣を身につけていく。
- ・個々の発達に応じた離乳の完了・歩行の確立・発語への意欲を育てる。
- ・一人ひとりの気持ちを愛情豊かに受容し、信頼関係の基礎を培う。

(2) 主な行事予定

- 4月 入園式・お花見会食・こどもの日の会・交通安全週間
- 5月 保育参観・懇談会・試食会・開所記念日・育児講座
- 6月 親子遠足・縦割り週間・じゃがいも掘り
- 7月 プール開き・七夕の会・夏祭り
- 8月 夏期合同保育・お泊り保育
- 9月 プール納め・敬老の日の会・大根種まき
- 10月 運動会・個人面談・園外保育・お芋掘り・ハロウィン
- 11月 焼き芋会・人形劇・大根抜き・赤ちゃん教室
- 12月 お楽しみ会・クリスマス会・お餅つき
- 1月 お正月遊びの会・獅子舞
- 2月 節分・保育参加・懇談会
- 3月 ひな祭り・お別れ遠足・卒園式・進級式

☆月例行事…誕生会・避難訓練

体操教室（月2回金曜日）…幼児

おはなし会（月1回）…幼児

お習字（月1回火曜日）…5歳児

リズム遊び（週1回水曜日）…幼児

その他…育児講座（年1回）

育児相談（随時）

園庭開放

障害児保育・産明け保育・延長保育

(3) 健康管理

子ども一人ひとりの発育発達の個人差（個性）を考慮しながら、健康な生活習慣を身につけ、豊かな成長が遂げられるよう積極的に次の点に取り組みます。

①日常養護・健康管理

- ・看護師がクラスを回り、健康観察をおこない、乳児クラスは各自の連絡帳を確認
- ・0・1歳児は午後の午睡明けに検温を行います。

②病気の予防と早期発見

- ・園で発生した感染症を保健ボードに掲示し、保護者の方へ早期に情報提供をしていきます。
- ・医師の処方に関し、与薬を行います。
- ・看護師による保健指導（手洗い指導・マスクの付け方、排泄ケア等）を行います。
- ・内科健診・歯科健診を年2回行い、早期発見につなげていきます。

③安全と事故防止

- ・午睡中の呼吸チェックは2歳児まで行いチェック表に記入をします。
0・1歳児…5分
2歳児……15分
- ・事故対応マニュアルに基づき、全職員が同じ対応が出来るようにしていきます。

④健康増進と保健指導

- ・鼻のかみ方指導・手洗い指導・健康に関する指導をわかりやすく子どもたちに伝えていきます。
- ・感染症対策として検温・手指消毒の徹底・幼児クラスと全職員はマスクの着用をします。

⑤環境衛生

- ・クローラ水を使用し、掃除や玩具消毒をおこい、また除菌クロスを使用し、保育室入

口取っ手やテーブル等消毒を行っていきます。

- ・各保育室にクローラ水を使用した空気清浄器・大型加湿器（冬）を設置し、環境を整えます。
- ・感染症対策として保育室の換気を定期的におこない、密にならないように場所の工夫をしていく。また食事の際はパーテーションを使用し、飛沫感染を予防していきます。
- ・感染症対策として検温・手指消毒の徹底・マスクの着用をし、密を避けるように工夫していきます。

(4) 食事

- ① 保育園の給食は全ての活動の源となる大切なものと認識し、安全でおいしい給食目指してきます。和食を中心とした献立を提供します。

【配慮事項】・薄味、和風献立に心がけます。

- ・旬の素材を使った献立作りを心がけます。
- ・見た目においしく、食べておいしい食事づくりを心がけます。
- ・保護者との連携を密にします。

② 栄養管理

パソコンソフト「わんぱくランチ」により毎日、献立食材の栄養計算する

③ 食育

【目 標】

- ・お腹がすくリズムの持てる子ども
- ・食べたいもの、好きなものが増える子ども
- ・一緒に食べたい人がいる子ども
- ・食事作り、準備にかかわる子ども
- ・食べ物を話題にする子ども

【毎 月】

- ・予定献立表の配布（離乳食・未満児食・乳児食・幼児食・補食・夕食・アレルギー対応食・宗教食）を月1回行います。献立は2週間ごとの2サイクルとします。

【給食だより】

- ・保育園の食事のレシピ紹介や栄養情報などをまとめ、月1回発行する。

【会 議】

月1回の給食会議にて献立の見直しを行い1サイクル終了後、給食反省会で子どもの食事の状況、離乳食の移行時期、献立の改善点について会議を行います。園長・主任・乳幼児主任・栄養士・看護師が話し合い、よりおいしい食事作りへ取り組むとともに、食育を含め食全般についての話し合いの場としていきます。

給食・おやつサンプル：事務所窓側に、その日の給食やおやつの見本を展示し、保護者の方へ分かりやすく伝えていきます。

(4) 衛生管理

○掃除チェック表を作成し、項目ごとに日付を記入し確認していきます。

○調理人の細菌検査（毎月1～2回）・ノロウィルス細菌検査（冬期）、調理室・乳児調理室の掃除、ワゴン清掃（毎日）、冷蔵庫消毒、食器洗浄後保管庫、原材料・調理済み食品の保存（2週間）を引き続き取り組んでいきます。

(5) 栄養給与目標（給食・おやつで取りたい栄養量の目安）

令和2年4月1日現在

	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンA (μ gRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)
3歳未満児	508	19	14.0	225	2.25	200	0.25	0.3	20
3歳以上児	511	19.5	14	240	2.2	200	0.28	0.32	20.0

(6) 離乳食に関して

離乳食は、母乳やミルクなどの『飲む食事』から『噛んで食べる』に移るための練習になるため少しずつ形状を変え、食材も増やしながら与えていきます。調味料は使わず昆布だしと素材の味を生かして調理をします。

離乳食を与える時期は食べる能力の発達に合わせて行い、次のステップには、担任と保護者の方との相談で日程を決めていきます。月齢はあくまでも目安で個人差があるので体調や食欲によってあわてずゆっくり進めていくこととし、初めて食べる食材はまずは、家庭で食べてアレルギー症状が出ないことを確認してから保育園で提供していきます。

アレルギー児の食事については、医師からの意見書の提出を基に献立を作成し、月末に次月の献立申し合わせを保護者の方と行う。誤食がない様、全職員が周知し、対応していきます。

アレルギーを起こしやすい卵・牛乳は使用せず1歳以降に食材として加えていきます。

(7) 安全管理及び安全対策

- ・交通安全教育（年1回・交通道路局）
- ・非常災害時の避難訓練…月1回行い、地震・火災・土砂・不審者・停電などいろいろな設定で訓練をしています。
- ・門の開閉はICカードを使用し、電気錠の開錠をしています。（不審者対策）
- ・虐待防止の取り組み（早期発見と関係機関との連携）

3. 職員の処遇

(1) 職員構成

園 長 1 名

主任保育士	1名	
保 育 士	21名・・・副主任	2名
	専門リーダー	3名
	職務別分野リーダー	3名 含む

栄 養 士	2名
調 理 員	4名
看 護 師	1名
嘱 託 医	2名（非常勤）
非常勤保育士	15名
非常勤保育補助	2名

(2) 健康管理

健康診断 年1回
細菌検査 月1回（給食調理従事者：6～9月は2回）
出勤時の健康チェック・検温
インフルエンザ予防接種

(3) 会議

・職員会議	年間13回
・主任会	毎月1回
・幼児会議	毎月2回
・乳児会議	毎月1回
・献立会議	毎月1回
・給食反省会	毎月1回
・フリー会	毎月1回
・各行事会議	随時

«4 園合同研修»

・企画運営会議	月1回
・園長定例会議	月1回
・合同主任会議	年5回
・合同看護師会議	年4回
・合同栄養士会議	年4回
・合同事務会議	年4回

(4) 研修計画

・横浜市こども青少年局主催研修

- ・保土ヶ谷区主催研修
- ・キャリアアップ研修（ポピンズ）
- ・長幼会合同研修(4 園合同・交流)
- ・園内研修（嘔吐処理の仕方・危機管理・事故対応）

(5) 退職・福利厚生

- ・福祉医療機構退職共済制度加入
- ・福利厚生ハマふれんど加入
- ・団体保険制度の加入
- ・住宅借り上げ制度

4. 特別保育事業

【一時保育事業】

保護者のパート就労や疾病、入院などにより一時的に家庭での保育が困難となる児童及び保護者の育児不安の解消を図り、育児の負担を軽減するために児童を保育園で保育する制度

- 非定型 保護者の就労・就学などにより家庭での保育が断続的に困難な場合に、原則週 3 回または月 120 時間内を限度とします。
- 緊急 保護者の疾病・入院・冠婚葬祭などにより、家庭での保育が出来ない時、1 回に連続して原則 14 日以内を限度に保育します。
- リフレッシュ 育児に伴う身体的、心理的負担を解消する為、1 回について 1 日を限度に保育します。

* 対象児童は横浜市の保育所への入所措置の対象とならない生後 6 か月～就学前の児童

【延長保育事業】

仕事等により、保育時間内に迎えに来られない場合に必要に応じて保育支援をする。

7 : 0 0 ~ 7 : 3 0 (月～土)

1 8 : 3 0 ~ 2 1 : 0 0 (月～金)

1 8 : 3 0 ~ 1 9 : 0 0 (土)

【障がい児保育事業】

障がいをもつ乳幼児が健常児と日常的に楽しく豊かに共存できるように障がい児支援の充実に努め、乳幼児の成長の保育支援をしていきます。

【地域活動事業】

交流に関しては、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、できる範囲で取り組みをしていきます。

* 世代間交流等事業（上菅田地域ケアプラザ）

利用者の方や地域の方との交流を通じて、世代間のふれあい活動を行っていきます。

* 異年齢児等交流事業

卒園児や地域の児童と交流をし、いろいろな体験から社会性を身に付けられるよう指導していきます。。

* 中高校生保育体験事業

保育の現場に入り、保育士の仕事に関心を持てる体験ができるよう工夫していきます。

* 子育て支援事業

保育所が地域に開かれ、子育てに関する情報や場所の提供をし、子育てに必要な支援をしていきます。週 1 回木曜日(10 時～12 時)には園庭開放を行い、随時、育児相談や園の行事への参加案内をし、交流保育をしていきます。

【食育等推進事業】

おやつ・給食試食会をし、子どもたちの食事の味付けや食材の切り方などお知らせをし、『親子でおやつクッキング』では親子でクッキング体験が出来る育児講座を行っていきます。

5. 施設管理

(1) 事務関係

①会計事務、管理事務

- ・ 税理士法人アイパートナーズによる月次監査
- ・ 施設全体の経理
- ・ 職員の労務管理
- ・ 給付金請求業務

②児童処遇事務

- ・ 保育(延長)
- ・ 給食
- ・ 一時保育

(2) 設備関係

① 固定遊具の設備点検

月 1 回『安全点検』を行い、保育室・園庭に危険個所がないかを確認していきます。

② 事故防止チェックリスト

各クラスにて担任同士で確認をし、意識を持って安全に配慮していきます。

(3) 備品関係

① 備品購入予定…老朽した備品の買い替え

- ・ 5 歳児保育室 ピアノ

② 保育用品購入予定

- ・玩具

③ 給食用品購入予定

- ・園児用食器の補充
- ・大型冷蔵庫

④ 固定資産及び修繕予定

- ・0歳児テラス拡張工事

(4) 災害対策

①避難訓練

毎月1回

*地震・火災・停電・不審者・土砂などを想定しておこなっていきます。

*10月には総合防災訓練として全職員・全園児で地域防災拠点までの道のり確認。

②防災設備の点検委託

年2回（内、届け出1回）に株式会社エヌ・ビー・シーに依頼します。

③非常食糧の備蓄

*（全児童数106名＋全職員数40名）×3食×（1日～3日）分、非常用米・お粥・乾麺など

*非常用備品…紙おむつ・粉ミルク・非常用トイレなど

6. 保護者にむけて

(1) 保育への理解と協力の促進

①保育参加

5月に保育参観・懇談会を設け、園の様子を見ていただき子どもと午後のおやつを食べる試食会を行います。また2月の保育参加・懇談会では午前中の保育の中に入っ

ていただき子どもと過ごす時間を作っていきます。

また園行事にお誘いをし、保育を知っていただき行事を子どもと共に一緒に楽しみ

ます。

②父母の会

父母の会会長を中心に副会長・会計と協力し、円滑に園行事が行えるように依頼。

会費を徴収し、子どもたちへのプレゼントを購入します。

③お知らせ

- ・園だより毎月1日に発行
- ・クラスだより毎月1日に発行
- ・保健だより毎月1日に発行

- ・給食だより毎月 1 日に発行
- ・献立表（離乳食・幼児・アレルギー・補食・夕食）毎月月末に発行

7. 地域社会との連携

近隣の小・中学校・保育園や地域の子育てに関わりを持っている指導が集まる『地域指導者交流会』に園長・主任・職員が年 2 回参加をし、情報交換や顔の見える関係作りをしています。

- ・2021 年 6 月第 3 日曜日 地域育成者交流研修会
- ・2022 年 1 月第 3 日曜日 地域育成者新春交流研修会

8. その他

☆昨年度、コロナウィルス感染症の影響で「緊急事態宣言」が発出のため横浜市指導監査が中止となったことから、令和 3 年度 4 月～6 月の年度の早い時期での指導監査を想定し、受審に向けた準備を進めています。

☆職員による保育園の自己評価をおこない、結果についてはホームページで公表をしています。



（千丸台保育園 園舎）



社会福祉法人長幼会 横浜みなとみらい保育園

令和 3 年度事業計画



はじめに

今年度は、まだまだ新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を意識しながらの集団生活ということが余儀なくされることで、各種行事等もその時々の方勢を見ながら臨機応変に対応することが予想されています。そして、職員の継続年数が上がる半面、育児短時間勤務職員が増え、14 時間の開所時間を運営するにあたっては非常勤職員に頼らざるを得ないため、職員間の連携が大切になってきます。そこで改めて長幼会の保育目標である「思いやりのあるたくましい子の育成」を職員一人ひとりが意識し、互いを思いやる気持ちを大切に連携強化に努めます。また、今年度は副園長を配置することで、園長・副園長が職員一人ひとりと向き合える時間を作り、目標設定の見直しや相談に乗ることで、定着率や資質の向上に努めるとともに、より良い保育を行うためにも職員が心身ともに健康であることが大切であり、職員の心の健康にも注意を払い、明るく子どもたちに接していけるよう、必要に応じて看護師のフォローなどもしていきたいと思います。

そして、今年度も職員処遇改善・処遇改善Ⅱ等、処遇改善の導入に伴う職員一人ひとりの資質の向上に向け、パソコン等の研修環境も整え、園内研修・園外研修に加えリモート研修（キャリアアップ研修を含む）を充実させ、自己評価における一人ひとりの目標設定と振り返りをする事により職員の質の向上を図っていきます。

当園は、開園から 14 年目を迎え、経年劣化による修繕箇所も出てきているので優先順位を見極めながら修繕を行い、より良い保育環境を保てるように整えていきます。また、保育施設の増加と感染症の拡大に伴い一時保育の利用入希望者が減少しているため、改めて登録者の拡大に向けた予約システムの改善等工夫し、なるべく多くの方に利用していただけるよう努めていきたいと思います。

保育に関しては昨年受審した第三者評価から得た課題の改善に努め、組織全体の質の向上に繋げ選んでいただける保育園を目指していきます。そして、今年度も乳児期の 3 つの視点や 3 歳児以上児には 5 領域を意識し、かつ幼児期の終わりまでに育ってほしい 10 の姿を見据えつつ連続性のある保育を心がけ、子どもの成長発達に寄与していきます。

- 子どもたちが自分の気持ちをいっぱいに出して仲間と楽しく過ごせるように、しっかりと子どもの気持ちを受け止め、寄り添い、環境を整え活動を支えています。
- 保護者がより一層安心して働けるように細やかな心配りを欠かさず、又、子どもたちの楽しく過ごしている状況が保護者に伝わるように掲示板を充実させます。
- 配慮児（障がい児・難病指定児）が 4 名となり、これまで同様、通院施設や療育センターな

ど医療機関との連携を築き、配慮児がクラスで輝くようにします。

○延長保育の充実（補食・夕食、保育内容）

○幼小連携として横浜市立平沼小学校や近隣の保育園との交流、又、中・高校生の職場体験、ボランティアの受け入れも状況や工夫をしながら前向きに行います。また、就学先への保育児童要録の送付や情報交換を行い、その後の小学校教育との円滑な接続も図っています。

○保育士養成校の学生の見学実習・保育実習も積極的に受け入れを行います。

○一時保育希望者の受け入れも積極的に行います。

○国、横浜市、西区の今後の保育の動向を職員、保護者に速やかに伝え、共に知恵を出し合い、地域の核としての保育園の役割を考えていきます。

I 施設運営

1. 児童の処遇

(1) クラス編成

認定区分	年齢区分	定 員	保育士数
2 号	5 歳児（くじらぐみ）	20 名	2 名
	4 歳児（いるかぐみ）	20 名	2 名
	3 歳児（ぺんぎんぐみ）	20 名	3 名
3 号	2 歳児（かにぐみ）	20 名	5 名
	1 歳児（かめぐみ）	20 名	7 名
	0 歳児（らっこぐみ）	20 名	8 名

(2) 月別保育予定日数

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合 計 293 日
25 日	23 日	26 日	25 日	25 日	24 日	
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
26 日	24 日	24 日	23 日	22 日	26 日	

(3) 健康管理

子ども一人ひとりの発育発達の個人差（個性）を考慮しながら、健康な生活習慣を身に付け、豊かな成長が遂げられるよう積極的に次の点に取り組みます。

①日常養護・健康管理

②病気の予防と早期発見

③安全と事故防止

④健康増進と保健指導

⑤環境衛生

(4) 年間保健行事

保健行事	対象年齢
内科健診	全園児（年2回）
眼科健診	3歳児（年1回）
視力検査	3歳児（年1回）
歯科健診	全園児（年2回）
尿検査	3・4・5歳児以上（年1回）

2. 保育指針

情緒の安定と発達をはかり、豊かな情操を養い、良く考え判断し、創造性豊かな心身共に健康な子どもを育てる。また、0歳児から6歳児までの発達の連続性を十分に考慮し十分に行き届いた環境を整えていきます。

(1) 各クラスの保育目標

くじら組（5歳児）の年間目標

- ・就学に向けて自分でできることを増やす。
- ・主体性、協調性を持って意欲的に活動に取り組み、やりとげた達成感を友だちとわかちあう。

いるか組（4歳児）の年間目標

- ・健康・安全・衛生に興味を持ち、自分なりに気を付ける
- ・集団生活の中で自己主張をしたり、思いやりや譲り合う心を育てる。

ぺんぎん組（3歳児）の年間目標

- ・基本的な生活習慣を身につける。
- ・いろいろな行事を体験し、園生活の楽しさを知る。
- ・友だちの気持ちに気づいたり、自分の気持ちを伝えられるようになる。
- ・毎日の流れや習慣が分かり、自信を持って園生活を送る。

かに組（2歳児）の年間目標

- ・保育者の励ましによって身の回りのことを自分でしようとする。
- ・思っていることを言葉で表現し、のびのびと活動を楽しむ。
- ・好きな遊びを友だちと楽しむ。

かめ組（1歳児）の年間目標

- ・自分の気持ちを表現したり、伝えることができるようになり、友だちとの関りを広げる。
- ・散歩や遊びを通し、歩行が完成する。
- ・自分でしようとする気持ちを大切にしながら、基本的な生活習慣を身につける。

- ・援助されながら食事、排泄、睡眠、着脱などをやってみようとする。

らっこ組（0歳児）の年間目標

- ・一人ひとりの生理的要求が満たされ、安心感の中で過ごす。
- ・様々なことに興味を持ち、意欲的に活動する。
- ・保育者との信頼関係を築き、甘えや欲求を満たす。

- (2) 主な行事予定
- 4月 入園式、懇談会（0歳児のみ）、こどもの日を祝う会
 - 5月 園外保育（幼児）、内科健診、尿検査（幼児）、MMまつり
 - 6月 保育参観、歯科健診、お泊まり保育、プール開き
 - 7月 七夕会
 - 8月 個人面談月間
 - 9月 プール納め、敬老の日を祝う会
 - 10月 運動会、内科健診、園外保育(幼児)、視聴覚検査（3歳児）
 - 11月 歯科健診
 - 12月 生活発表会、餅つき会、お楽しみ会
 - 1月 正月遊びの会、繭玉団子作り
 - 2月 節分会、制作遊びの会、懇談会、親子遠足（5歳児）
 - 3月 ひな祭り会、お別れ会、卒園式、進級式
- 月例行事 誕生会、身体測定、避難訓練
- 体操指導（毎月2回、3・4・5歳児）
- 英語指導（毎月1回、2・3・4・5歳児）
- 習字指導（毎月1回、5歳児）

(3) 食事

①給食目標 『おいしく たのしく げんきになろう』

配慮事項・薄味、和風献立に心がける。

- ・旬の素材を使った献立作りを心がける。
- ・見た目においしく、食べておいしい食事づくりを心がける。
- ・保護者との連携を密にする。

②栄養管理

- ・毎日の献立の栄養計算、保健所への報告書の提出及び立ち入り検査（年1回）を行い、作成した献立は横浜みなとみらい保育園給食USBに保存していきます。また、各種研修や合同栄養士会議での情報交換を踏まえて、栄養情報の収集や新メニュー等取り入れ食育の推進にも努めていきます。
- ・幼児教育・保育の無償化に伴い食材費が徴収化となったが、質の低下等が起こらない

ように努めていきます。

(4) 食育

- ・毎月…予定献立表を配布していきます。
(幼児食・アレルギー幼児食・乳児食、離乳食・延長補食・夕食)
- ・食に関わる情報を提供していきます。(食育係・栄養士)
- ・給食日より…横浜みなとみらい保育園の人気メニューのレシピ紹介や栄養情報などをまとめ、年 12 回発行していきます。
- ・行事(お餅つきや蕪玉団子作り等)を通して食文化を知り、興味を持てるように努めていきます。
- ・クッキング保育を通して食に興味を持つよう働きかけていきます。
- ※クッキング保育等は感染症の状況を見ながら判断していきます。
- ・媒体…年長児を対象に食品を働きにより赤黄緑のグループに分けることを学ぶ媒体を作り、手作りのパネルシアターにより実演する。バランスのとれる食事の選び方を学び、3月のバイキング形式の食事へとつなげていきます。
- ・食を考える…0歳児は月1回の給食会議にて子どもの食事の状況、離乳食の移行時期、献立について、園長・主任・0歳児担任・栄養士・看護師・調理員が月1回の給食会議において献立についての感想や反省を行い、改善や提供された食事への反省、改善案などを出し合い、よりおいしい食事作りへ取り組んでいきます。
また、食育を含め食全般についての勉強、話し合いの場として行きます。
- ・展示食…玄関に、その日の給食の見本を展示する。また、使用食材の産地の公表も行っています。

(5) 衛生管理

- 衛生チェック表を作成し、毎日衛生項目にそって確認していきます。
- 調理人の細菌検査(毎月1回、10月～3月はノロウイルスの検査も実施)調理室・乳児調理室の掃除、ワゴン清掃(毎日)、冷蔵庫消毒、食器洗浄後熱風庫にて保管原材料・調理済み食品の保存(2週間)を行っています。

(6) 栄養給与目標(給食・おやつでとりたい栄養量の目安)

給与栄養量の目標について

(1) 1～2歳児の給与栄養量の目標 (主食・副食・午前おやつ・午後おやつ)

令和2年4月現在

	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	炭水化物 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンA (μgRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食塩 (g)
1日の給与栄養量の目標	950	32～50	22～34	125～163	450	4.5	400	0.5	0.6	35	3.2g未満
保育所における給与栄養量の目標	475	16～25	11～17	63～82	225	2.25	200	0.25	0.3	18	1.6g未満

(2) 3～5歳児の給与栄養量の目標 (主食・副食・午後おやつ)

令和元年10月現在

	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	炭水化物 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンA (μgRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食塩 (g)
1日の給与栄養量の目標	1300	42～65	29～44	163～211	600	5.5	450	0.7	0.8	40	4.3g未満
保育所における給与栄養量の目標	520	17～26	12～18	65～84	240	2.2	180	0.28	0.32	16	1.8g未満

(7) 離乳食に関して

「離乳の基本」が改定され、個人差を考え、無理のない離乳を進めていきます。1歳児の食事に関しては、離乳食（完了食）後、間もないので1歳6か月は、そのまま離乳食（完了食）を準備し、さらに充実させていきます。アレルギー児の「食物除去」も、それぞれの子どもの症状により対応し、必要により除去解除できるようにしていきます。

＜離乳食の進め方＞

- ①食べ易い形で…子どもの状態にふさわしい形で与える。手づかみ食べを十分にし、噛める子どもに育てる。
- ②栄養と食品のバランスを考えて…準備期は別として、ある程度進んだら離乳食の中に穀類・タンパク質類・野菜の三種類を合わせる。アレルギーをおこしやすい卵については、中期食迄使用しない献立にする。
- ③薄味で…調味料をできるだけ使わず、素材の味を生かして調理する。

(8) 安全管理

- ・交通安全教育（2月）
- ・非常災害時の避難訓練
- ・引き渡し訓練の実施（6月、11月）

3. 職員の処遇

(1) 職員構成

園長	1名		
副園長	1名		
主任保育士	1名		
副主任保育士	2名		
保育士	32名	短時間保育士	12名
保育助手	5名		
看護師	2名		
管理栄養士	2名		
栄養士	1名		
調理員	3名	短時間調理員	1名
嘱託医	2名（非常勤）		
事務	1名		

(2) 健康管理

健康診断	年 1 回（6～9月）
細菌検査	月 1 回（全職員）

給食職員のみ 6 月～8 月の期間は月 2 回、11 月～3 月の期間は月 2 名（ノロウイルス検査実施）

インフルエンザ予防ワクチンの接種（全職員）

(3) 職員会議

- | | | |
|----------------|-------------|--------|
| ・職員全体会議年間 12 回 | ・企画運営会議 | 年 12 回 |
| ・企画会議毎月 1 回 | ・4 園合同主任会議 | 年 5 回 |
| ・主任会議毎月 1 回 | ・4 園合同看護師会議 | 年 4 回 |
| ・乳児会議毎月 1 回 | ・4 園合同栄養士会議 | 年 4 回 |
| ・幼児会議毎月 1 回 | ・4 園合同事務会議 | 年 4 回 |
| ・給食会議毎月 1 回 | | |

(4) 研修計画

- ・法人全体研修年 1 回全職員
- ・4 園職員交換研修
- ・園内研修（心肺蘇生法（年 2 回）、人権研修、虐待研修他）
- ・園長研修年 3 回
- ・主任研修年 3 回
- ・市社協主催研修年
- ・子ども青少年局主催研修
- ・研修各自の希望参加（交通費負担）
- ・障害児保育研修年 1 回以上
- ・西区保育課研修参加
- ・アレルギー児研修参加
- ・キャリアアップ研修（全 8 種）

(5) 退職・福利厚生

- ・福祉医療機構退職共済制度加入
- ・横浜市勤労者福祉共済 はまフレンド加入
- ・業務災害総合保険加入（AIG 損害保険会社）

(6) 職員処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の実施

※職員処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の実施に伴う職位及び職務の内容

①副主任保育士（概ね 7 年以上の経験を有するもの） 2 名

副主任保育士は主任を補佐するとともに、職員への助言、指導、管理を行うとともに園の円滑な運営と保育の質を高めるためにリーダーシップをとる

②専門リーダー（概ね 7 年以上の経験を有するもの） 5 名

専門リーダーは主任・副主任の補佐をするとともに、各クラスのまとめ役となり保育・職場内での問題の提起及び問題解決や職員への助言、指導を行う。新採用職員の教育・人材育成を行う

③分野別リーダー（概ね３年以上の経験を有するもの）４名

・乳児保育リーダー

乳児保育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達に応じた保育を行い、他の保育者に乳児保育に関する適切な指導助言を行う

・幼児保育リーダー

幼児保育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達に応じた保育を行い、他の保育者に幼児保育に関する適切な指導助言を行う

・障害児保育リーダー

障害児保育に関する理解を深め、個々の発達に合わせた障害児保育を計画、保育を行い、他の保育者に障害児保育に関する適切な指導助言を行う

・食物アレルギー対応リーダー

食育・アレルギー対応に関する理解を深め、適切な食育計画の作成・活用し、他の保育者に食育アレルギー対応に関する適切な指導助言を行う

・保健衛生・安全対策リーダー

保健衛生・安全対策に関する理解を深め、適切な保健衛生計画の作成と実践及び保健衛生・安全対策の適切な対応を講じることができ、他の保育者や保護者に保健衛生・安全対策に関する適切な指導助言ができる

・保護者支援・子育て支援リーダー

保護者支援・子育て支援リーダーに関する理解を深め、利用者・地域に適切な支援をし、他の保育者に保護者支援・子育て支援に関する指導助言を行う

・保育実践リーダー

子どもに関する理解を深め、主体的な遊びの提供や展開を行うための能力を身につけ、他の保育者に保育実践に関する指導助言を行う

・マネジメントリーダー

園の円滑な運営と保育の質を高めるための知識を持ち、保育園業務の円滑な遂行の為に他の保育者に指導助言を行う

※なお処遇Ⅱに関する対象人数は年度によって増減することがある。

4. 施設管理

(1) 事務関係

①会計事務、管理事務

- ・事務を中心に適切に行う。

②児童処遇事務（保育、給食、健康管理）

- ・適切に請求事務を行い、園長が統括する。

(2) 設備関係

①固定遊具の設備点検

月 1 回及び園庭にでた際に確認する。

(3) 備品関係

①備品購入予定

必要に応じ消耗品の購入を行う

②保育用品購入予定

必要に応じ消耗品の購入を行う

③給食用品購入予定

必要に応じ消耗品の購入を行う

(4) 固定資産物品購入予定

特になし

(5) 災害対策

①避難訓練

毎月 1 回(地震・火災・災害想定)

9 月には総合防災訓練として、幼児クラスは防災拠点の平沼小学校まで避難年に 1 回西消防署の方に来ていただき訓練状況を見ていただく。

また、別途不審者対応訓練を年 1 回以上行う

②防災設備の点検委託

年 2 回（内、届け出 1 回） 委託先：共和防災設備

③非常食糧の備蓄

200（全児童数＋全職員数＋一時保育児童数）× 3 食×（1 日～3 日）分



（園庭での水遊び）

5. 保護者にむけて

(1) 保育への理解と協力の促進

①保育参加・参観

保育参加・参観は 1 年中オープンとし、保護者の参加・参観を受け入れていきます。

運動会、生活発表会は参加と参観に充てます。

春はクラスごとに保育参観日を設定し、秋は保育参観週間として、保護者が参観・参加しやすいよう配慮していきます。

乳児（0・1・2）歳児クラスは保育参加という形で保護者の方にも保育に参加していた

だき、乳児期に大切な親子の触れ合いを意識するよう設定し、幼児クラスは友だちと関わりや集団生活での姿を観ていただくことを中心に内容を設定していきます。また、個人面談は全クラス共に8月に行います。（その他必要に応じて行います）

②保護者会（懇談会）

年2回予定し、クラス毎に懇談します。

③お知らせ

- ・園だより毎月1回以上発行
- ・学年（クラス）だより毎月1日に発行
- ・保健だより毎月1日に発行
- ・献立表（離乳食・乳児食・幼児・アレルギー、補食・夕食）毎月1回発行
- ・給食だより月1回発行

6. 地域社会との連携

開かれた保育園を目指し、地域との積極的な連携に努めています。

- ・育児相談 月～金
- ・園庭開放 月～金 （10：00～15：30）
- ・MM図書（貸出図書）
- ・西区合同育児講座参加
- ・ボランティア、中高生の体験受け入れ
- ・保育実習生の受け入れ
- ・近隣小学校、保育施設との連携
- ・町内会行事参加
- ・西区主催行事への参加



（入居ビル外観）

7. その他

- ・園の自己評価を行い、結果を公ホームページ上で公表していきます。

社会福祉法人長幼会 玉川保育園 事業計画



はじめに

玉川保育園は令和3年度に公立から民営化に転園をし、開園してから10年目を迎えます。

昨年度、第三者評価を受審し、大型園ならではの取り組みや特色ある保育等、評価を頂きました。10年目を迎えることで、法人の保育理念である「高齢者や地域の方の人的資源」を活用し、地域における公益的な取り組みと次世代を担う子どもたちの豊かな育みと子育て支援・保護者支援の充実に向けた保育環境を構築していきたいと思ひます。

新しい職員を採用したことで職員体制を見直し、法人で導入の検討をしているメンター制度の前段階として主任・乳幼児主任をフリーの配置にして新入職員だけに限らず安心して業務に取り組み、相談できる職員や職場づくりの改善、組織環境等改善などできるよう職員配置をしました。職場内でも職員同士が「思いやり」の気持ち、働く意欲を高め、職員同士がチーム力＝保育の資質を高め合える組織づくり・職場づくりを目指し、組織力強化をすることが玉川保育園の総合力となり地域社会につながっていく保育園になれるよう取り組んでいきたいと思ひます。

1 施設運営

1.1.児童の処遇

(1) クラス編成

認定区分	クラス名	年齢	保育士数	園児数	備考
3号	ひよこ	0歳児	3	9	
3号	りす	1歳児	2	11	
3号	うさぎ	1歳児	2	12	
3号	ひばり	2歳児	3	13	配慮児1名
3号	あひる	2歳児	2	12	
2号	かもめ1	3歳児	2	13	
2号	かもめ2	3歳児	1	13	
2号	かなりや	4歳児	1	26	配慮児1名
2号	つばめ	5歳児	1	26	配慮児1名
合 計			17	135	

(2) 月別保育予定日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計 293 日
25 日	23 日	26 日	25 日	25 日	24 日	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
26 日	24 日	24 日	23 日	22 日	26 日	

(3) 保育目標

「思いやりのあるたくましい子の育成」

<目指すこども像>

* たくましい子

- ・健康・安全・衛生等日常生活に必要な基本的生活習慣を身に着ける
- ・心身の健康の基礎を培うとともに生命の保持及び情緒の安定を図る。

* なかよくする子

- ・まわりの人とのふれあいの中から、思いやる心と道徳性を培う。
- ・まわりの人とふれあいの中で、人に対する愛情と信頼、そして人権を大切にする心を育てる

* よく考える子

- ・まわりの自然に興味をもって接し、動植物となかよしになれる態度を育てる
- ・まわりの人の話を良く聞き取り、自分の思いを表現する態度を身に着ける

(4) 各組の年間目標

【つばめ組（5歳児）】

- ・生活に見通しを持ち、自分で考えて主体的に行動ができるようにする
- ・友達と生活したり遊んだりすることを楽しみながら一人ひとりが自分を発揮し、お互いを認め合う気持ちを育てていく
- ・クラスの仲間と協力し目的に向かって様々なことに取り組み達成感や充実感を味わう経験ができるようにしていく

【かなりや組（4歳児）】

- ・生活の流れに見通しを持ち自分でやろうとする意欲を育てる
- ・友達との関りを深めながら、好奇心や探求心を持って遊ぶ楽しさを知る
- ・挑戦してみようとする気持ちや大切にできた喜びを自信につなげて行けるよう見守っていく

【かもめ組（3歳児）】

- ・基本的な生活習慣が身につき、自分でできる喜びを感じ次への自信へ繋げていく
- ・様々な活動を通して友達と一緒に気付いたり喜んだり楽しみながら関心を育てていく

く

- ・一人ひとりの個性や成長発達に合わせた保育の工夫をしていく

【あひる組・ひばり組（2歳児）】

- ・一人ひとりの思いを受けとめ寄り添いながら自分でやろうとする意欲を引き出し自信に繋げていく
- ・様々な体験を通して友達への関心や関りを広げて言葉のやりとりをふくらませる
- ・2クラスの連携をはかり、発達に合わせた環境設定や保育の工夫をしていく

【りす・うさぎ組（1歳児）】

- ・一人ひとりの発達に応じた保育をし、自分でやりたい気持ちを大切にする
- ・子ども同士が関わる中で相手を思いやる気持ちを育てる
- ・個性を大切にして一人ひとりに丁寧に関わる

【ひよこ組（0歳児）】

- ・一人ひとりの生活リズムを大切にし、温かく見守っていく
- ・保護者との連携をしっかりと行い、共に成長を喜び合う
- ・子どもが安心して過ごせるよう穏やかな雰囲気をつくっていく

(5) 主な行事予定

- 4月 はじめまして集会、保育説明会、こどもの日集会
- 5月 4・5歳歩き遠足、クラス懇談会・試食会、保育参観
- 6月 プール開き、観劇
- 7月 セタ集会、なつまつり、デイサービスとの交流
- 8月 お泊り保育、プール納め
- 9月 保育参加、個人面談、敬老の日を祝う会、デイサービスとの交流
- 10月 運動会、バス遠足、地域保育園との交流
- 11月 親子で遊ぼう会、移動動物園、幼児なかよし散歩
- 12月 チャイルドフェスティバル、もちつき、人形劇
- 1月 お正月遊びの会、5歳児懇談会
- 2月 節分の会、玉川小学校学校体験、0～4歳児懇談会
- 3月 ひなまつり、お別れ遠足、卒園式、進級お別れ会、はるかぜ散歩
入園説明会・一時保育説明会

※月例行事 誕生会 ※外部講師 体操教室・おはなし会 歯科健診 年2回 園医健診

※新型コロナウイルス感染症の対応で縮小や延期、又は中止になることもあります。

2. 健康支援

(1) 健康管理

子どもが安全に過ごせるように環境を整える。子どもの成長・発達の個人差も配慮しながら日々の活動を通して体力づくりをし、生活習慣を身につけ、子どもたち自らも病気の予防に努めることができるようにする。

- ①日常の養護、健康管理
- ②病気の予防と早期発見
- ③安全と事故防止
- ④健康増進と保健指導
- ⑤「新しい生活様式」に配慮した環境衛生
- ⑥保健マニュアル、感染症対応マニュアルを作成し統一した健康管理

(2) 年間保健行事

- ①定期健康診断（プール前健康診断を含む）
 - 0～1 歳児 2 カ月に 1 回
 - 2～5 歳児 4 カ月に 1 回
- ②入園前健康診断（随時）
- ③歯科健康診査
 - 2 回/年 （内 1 回は保護者会負担）
- ④在園児の健康管理委員会に関わる健康診断
- ⑤身体測定
 - 1 回/月
- ⑥園児への保健指導
- ⑦保健だより（1 回/月）
- ⑧職員への普通救命講習（応急手当法を含む）、衛生指導、保健指導
- ⑨地域子育て支援（電話による健康相談・育児相談）
- ⑩家庭的保育支援（家庭的保育室やまんちとの連携）
 - ・職員への普通救命講習
 - * 園 医（内科）二宮内科小児科クリニック 二宮 俊行
 - * 嘱託医（歯科）オザワ歯科クリニック 小澤 暁 、小澤 伸茂

3. 食育の推進

(1) 給食年間目標

子ども達が毎日の生活や遊びの中で、自ら意欲を持って食に関わる経験を積み重ね、食べることを楽しみ、大人や仲間などの人々と楽しみ合う子供に成長していく事を目的としている。

『いきいきと遊び、空腹を感じ食事を楽しみにする』

『身近な大人や友達と一緒に食べる事を楽しむ』

『食事や料理に興味・関心を持ち色々なものを楽しんで食べる』

配慮事項

- ◆ 食べることが“楽しい”と感じる給食づくり
- ◆ お誕生日会献立・行事食献立
- ◆ 簡単なクッキング保育
- ◆ 旬な食材・野菜の栄養等の食育指導

(2) 栄養管理

食事摂取基準に基づいた栄養量が確保された、おいしく楽しい給食を提供できるよう子どもの栄養状態や摂取量、残食などの把握を行い、献立作成、調理、盛り付け、配膳、喫食などを通し、食事の計画・評価を行うよう努めるようにする。

- ①献立作成、栄養管理（わんぱくランチの活用）
- ②栄養給与量目標設定 2回／年
- ③栄養管理報告、肥満・やせの健康調査 1回／年
- ④食育・栄養指導
- ⑤大量調理マニュアル、給食マニュアルを作成し統一した栄養管理
- ⑥アレルギー児への個別配慮
- ⑦家庭的保育室やまんちへの給食提供

栄養給与目標（給食・おやつでとりたい栄養量の目安）

令和2年4月1日現在

	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンA (μ gRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食塩 (g)
3歳未満児	475	17.8	15.8	200	2.3	200	0.25	0.3	20	3.3g未満
3歳以上児	585	21.9	19.5	270	2.5	202	0.32	0.36	22	1.7g未満

(3) 年間栄養行事

- ①給食献立（1回／月）
- ②給食だより（1回／月）
- ③給食会議（1回／月）
- ④栄養給与量目標設定（2回／年）
- ⑤0歳児クラス 離乳食ノート
- ⑥給食レシピ集、給食サンプルの掲示
- ⑦園児への栄養、食育指導
- ⑧園児とのクッキング保育



⑨地域子育て支援（おひさまひろば1回／月、たんぽぽひろば2回／年）

⑩家庭的保育支援（家庭的保育室やまんちと連携）

(4) 離乳食

子どもの発達に合わせた離乳食を適切に与えることによって、咀嚼、嚥下機能、摂食機能が段階を踏んで徐々に引き出され、発達していくスピードには個人差があり一律ではない為、個々の子どもの食欲、発育状況、咀嚼や嚥下機能の発達状況に応じて、食品の種類を増やし、調理形態や食具の配慮に努めるようにする。

・初期食（5か月～6か月）

・中期食（7か月～8か月）

・後期食（9か月～11か月）

・完了食（12か月～18か月）

離乳食が進むにつれ、1日2回食、3回食へと食事のリズムをつけ、生活リズムを整えていくようにする。いろいろな食品の舌触りを楽しむ、家族と一緒に食卓で食べる楽しみ、手づかみで食べ、自分で食べることを楽しむ、食べる楽しさの体験を増やすようにする。離乳食ノート、給食試食会を開催し、心の健全育成支援をします。

4. 環境及び安全衛生管理並びに安全管理

(1) 衛生管理

安全で安心できる食事を提供するために、食材料の選定や保管時、調理後の温度管理の徹底など衛生面に配慮し、子どもたちの健康の増進に努めるようにする。

①手洗い、消毒の徹底

②健康チェック（毎日）

③衛生管理チェック（毎日）

④検便検査（1回／月）

給食室職員は、6月～9月は月2回、11月～3月は

ノロウイルス検査実施

⑤食品の温度管理

⑥調理中の温度管理（中心温度管理）

⑦原材料、調理済み食品の保存の管理

⑧給食室内の清掃（毎日／月1回）

(2) 安全管理安全対策

- ・月1回安全点検の実施。毎月15日前後に保育室・遊具・玩具・園庭の安全点検の実施
- ・「教育・保育所施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」に基づき、マニュアルの見直しを行う



（保育の一コマ）

- ・毎月1日に各クラス事故チェックマニュアルでの共通理解
- ・日常のヒヤリハットをマップに張り出し分析し、事故の再発・予防に努める
- ・前年度の事故分析表で事故の起きやすい時間帯・場所、要因など周知する
- ・SIDSの予防のためタイマーを使い午睡チェックの実施
- ・交通安全教育の実施
- ・非常災害時の避難訓練、IP無線機を活用した訓練の実施
- ・引き渡し訓練の実施
- ・防災ダック・ブラックカード
- ・看護師・栄養士による健康・安全指導
- ・施設機能強化推進費による防災備品等の整備の実施
- ・散歩時の危険個所の周知及び災害時の避難場所の確認
- ・水害時避難訓練計画に沿った水害を想定した避難訓練の実施

(3) 不審者対策

- ・セキュリティーシステムで外部からの侵入を管理。警察への非常通報装置やセコム
の非常通報装置（ココセコム）、IP無線機を活用し、散歩時や2階からの不審者侵入時
に対応できるよう各クラスに置いて、散歩時には必ず持っていく。
- ・不審者対応訓練の実施

(4) 虐待防止の取り組み

- ・虐待防止マニュアルにそって、虐待の早期発見に努める
- ・子ども家庭センター等、専門機関との連携

(5) 災害への備え

【避難訓練・消火訓練】

毎月1回

- ・避難訓練実施計画、避難訓練実施計画・避難訓練実施報告を中原消防署へ提出
- ・防災設備の点検委託

年2回（中原消防署届け出1回）

【非常食糧の備蓄】

- ・（全児童数＋全職員数）×3食×（1日～3日）分

2. 子育て支援・地域子育て支援

(1) 一時預かり事業

保護者の週3日以内の就労・就学で継続的に保育が困難となる世帯や保護者の病気・疾病等で緊急に保育が必要となる世帯のお子さんを対象に一時的に保育支援します。

(2) 延長保育促進事業

○朝夕の延長保育時間は正規職員の他、非常勤職員を配置し、保護者のお迎えまで子どもたちが淋しくならないよう家庭的な暖かな雰囲気でも過ごせるよう配慮します。

○仕事等により、保育必要時間内に迎えに来られない場合に必要に応じて保育支援します。

(3) 障害児保育対策事業

○配慮が必要な園児が2名在園。地域の医療機関や専門機関との連携を密にし、配慮が必要な子の成長を援助していきます。

○障害をもつ乳幼児が健常児と日常的に関わることができると共に、その乳幼児の成長を保育支援します。

(4) 地域活動事業

○玉川地区子育て支援推進委員会主催のわいわいクラブへの保育士派遣保育や中原区地域みまもりセンター、近隣保育園との共催ミニケロ育児講座開催していきます

○中原区子育て情報子育てネット通信「このゆびとまれ」への保育園の子育て情報の発信

○世代間交流

利用者祖父母の方や地域の方との交流を通じて、世代間のふれあい活動を行います。

○異年齢交流

卒園児や地域の児童と交流を通じて児童の社会性を養います。

○育児講座・子育てひろばの実施

○中高校生保育体験

中学生や高校生が、子どもや家庭の大切さを理解できるよう乳幼児とふれあう場作りを行います。

○おひさまひろば・たんぽぽひろば・体験保育・園庭開放

在宅子育て家庭を対象に親子の心身の健全育成向上と保護者の子育て力のアップを図ります。

＊0.1歳児保育園体験保育

＊園庭開放・絵本の貸し出し

(5) 家庭的保育連携事業

＊合同健診の実施

＊保育内容の支援

＊代替保育の実施

＊卒園児の優先受け入れ（令和3年度3歳児1名）の実施

＊給食提供の実施

＊合同避難訓練の実施

＊園行事への参加

(6) 保護者支援

- 保護者・保護者会と連携を取り、保護者と職員が協力し子どもたちの健やかな成長やより良い保育の場を作っていきたいと思います。セルフモニタリングを実施し、行事や一年間の保育の振り返りをし、改善点は職員間で話し合い周知していく。

<保育への理解と協力の促進>

- * 保育説明会・試食会への参加

- * 保育参加・参観・懇談会

0～2 歳児は新入・進級時期から保育参観後に個人面談を実施。3～5 歳児は「パパさん先生・ママさん先生」として保育参加後、個人面談を実施。12 月、2 月にクラス懇談会を実施。年間を通して希望者は個人面談を実施します。

<保護者会>

「玉川ひまわり会」活動を通して父母と保育園の職員が協力し、より良い保育の場を作ることを目的としている。会則に基づいた会の運営を職員はオブザーバーとしてお手伝いをします。

<主な活動>

なつまつり（園共催）・バザー（主催）・ひまわり会おもいほり（主催）・移動動物（園共催）・観劇（主催）・歯科検診年 1 回・布団乾燥年 1 回 会報誌の発行

<お知らせ>

- * 園だより毎月 1 日に発行

- * クラスだより毎月 1 日に発行

- * 保健だより毎月 1 日に発行

- * 給食だより毎月 1 日に発行

- * 献立表（離乳食・幼児・アレルギー・夕食）毎月 1 回発行

3. 地域社会との連携

①川崎市保育課や関係機関との連携

②中原区認可保育所連絡会運営委員として中原区認可保育園全体園長会の運営委員、なかはらっこシアター実行委員など中原区認可保育所の連携子育て支援の充実を図る。

③中原区玉川地区民生委員・児童委員との連携

④中原区地域みまもり支援センター・近隣保育園との連携

「ベビーミミケロひろば」育児講座の開催

⑤障害児の受け入れを実施。中部療育センターや関係医療機関との連携

⑥中丸子南緑道緑を守る会との緑道での緑化活動

⑦地域こども文化センターとの連携

4. 職員の処遇・質の向上

(1) 職員構成

園長	1名
主任保育士	1名
保育士	21名（常勤） 6名（非常勤）
事務	1名
栄養士	3名
調理員	3名
看護師	1名
用務員	2名
保育補助	4名

(2) 処遇改善Ⅰ・処遇改善Ⅱの役割と役割

役職	役割
副主任	主任を補佐し、保育園全体の指揮命令系統として保育園の円滑な運営と保育の質を高めるために必要なマネージメント・リーダーシップ能力を身につけ適切な指導・助言ができる
専門リーダー	専門的な知識・経験を活かして、職員に業務を通して指導や新採用職員の教育・人材育成を行い適切な助言・指導ができる
乳児保育リーダー	乳児保育に関する知識を持ち、乳児保育に関する適切な助言・指導ができる
幼児保育リーダー	幼児保育に関する知識を持ち、幼児保育に関する適切な助言・指導ができる
障害児保育リーダー	障害児保育に関する知識を持ち、適切な障害児保育を行う力を持ち、障害児保育に関する適切な計画・助言・指導ができる (川崎市は発達相談支援コーディネーター研修受講者可)
食育・アレルギー対応リーダー	食育に関する知識を持ち、適切に食育計画の作成ができる アレルギーに関する知識を持ち、適切なアレルギー対応ができる。食育・アレルギー対応に関する適切な助言・指導ができる
保健衛生・安全対策リーダー	保健衛生・安全対策に関する知識を持ち、保健計画の作成、安全対策を講じる力を持ち、保健衛生・安全対策に関する助言・指導ができる
保護者支援・子育て支援リーダー	保護者支援・子育て支援に関する知識を持ち、適切な支援を行うことができ、保護者支援・子育て支援に関する適切な助言・指導ができる
保育実践リーダー	子どもに対する理解を深め、保育者が主体的に様々な遊びを提供し、保育の展開を行うために必要な能力が身につけ適切な指導・助言ができる
マネージメントリーダー	主任保育士の下でモデルリーダーとしての役割を担う立場に求められる役割と知識を持ち、保育園の運営と保育の質を高めるためのマネージメント・リーダーシップの能力を持ち適切な指導・助言ができる

- ・副主任 2名
- ・専門リーダー 4名
- ・乳児保育リーダー 1名
- ・幼児保育リーダー 1名
- ・食育・アレルギー対応リーダー 1名
- ・保健衛生・安全対策リーダー 1名

※職務別リーダー研修を受講し、資格取得した職員がリーダーシップを発揮して職員・園の質の向上に取り組んでいけるような仕組みを確立

(3) 会 議

- ・職員全体会議年間 12 回
- ・主任会議・安全衛生対策会議毎月 1 回
- ・乳児・幼児・フリー・一時保育会議毎月 1 回
- ・給食会議年間 12 回

(4) 研修計画

職員のスキルアップの為、厚生労働省、川崎市、中原区役所等様々な研修に職務に支障のない範囲で積極的に参加し自己研鑽に努める。

- ・厚生労働省
- ・全保協・日保協
- ・白峰センター研修
- ・川崎市・中原区主催
- ・川崎市医師会・川崎市教育委員会
- ・日本医師会協会
- ・川崎市西部療育センター

(5) 退職・福利厚生

- ・福祉医療機構退職共済制度加入
- ・業務災害総合補償保険（AIG 損保）
- ・横浜市勤労者福祉共済（はまフレンド）の加入

(6) 健康管理

- ・雇入時の健康診断
- ・定期健康診断（1 年以内ごとに 1 回）
- ・職員検便細菌検査（1 回/月）
- ・出勤前の健康チェック
- ・感染症の予防接種の徹底

5. 施設管理

(1) 会計事務、管理事務

- ・通帳の保管管理
- ・出納簿の記入
- ・運営費請求事務
- ・一時保育、主食代、連絡ノート代の保護者徴収金の管理
- ・保育教材物品の選定発注管理
- ・備品台帳
- ・施設設備の小破損修繕
- ・見積もり・契約書
- ・人事・職員勤務管理

(2) 児童処遇事務（保育、給食、健康管理）

- ・入退園手続き、一時保育関係手続
- ・延長保育手続き
- ・異動届手続き
- ・保育（年間指導計画・月案・週案）給食・保健・一時保育日誌

(3) 設備関係

- ・消防設備…非常通報装置・厨房機器・ダムウエーター・園舎壁・固定遊具の設備点検

(4) 備品関係

修繕・備品購入予定

- ・各クラス遊具…5月購入予定
- ・自動ドア修理及び入口セキュリティの強化

(5) 保育用品購入予定

- ・新年度・進入園児備品等の補充

(6) 給食用品購入予定

- ・災害時備蓄食料・園児食具などの補充

(7) 固定資産物品購入予定

- ・園庭等遊具

(8) その他

- ・第三者評価結果・自己評価・事業所評価のHP公表
- ・川崎市指導監査の受審



（玉川保育園 園舎）

新井小学校放課後キッズクラブ 令和3年度 事業計画



はじめに

放課後キッズクラブは、すべての子どもたちを対象にして、小学校の施設を利用し、「遊びの場」「生活の場」「学びの場」を兼ね備えた安全で快適な放課後の居場所を提供することを目的とした事業です。新井小学校放課後キッズクラブは、保土ヶ谷区が運営法人を選定し社会福祉法人長幼会が運営を行っています。昨年度第Ⅱ期（5年間）の契約が終了し、再度、当法人が令和3年度4月より第Ⅲ期（令和7年度末まで）の5年間の運営法人として選定されたことから、これまでの10年間に培ってきたノウハウを最大限に活かし、放課後児童健全育成としての事業の発展に努めていきます。

1 運営理念

社会福祉法人長幼会は、4か所の保育園と新井小学校キッズクラブを運営しています。「思いやりのあるたくましい子の育成」を保育目標としています。保育園の延長線上にキッズクラブを位置づけ、家庭・学校・地域の連携を密に子どもたちの健全育成に努めています。

2 運営方針

- ・子どもたちが、発達段階に応じた主体的な遊びを通して異学年交流ができるようにプログラムの充実と施設の安全管理を図り、様々な体験を通して自他共に成長しあう場になるよう努めます。
- ・子どもたちの健やかな成長のために、職員の意識・資質の向上を図るとともに、人権の尊重、プライバシーの保護にも努めます。
- ・キッズクラブは小学校施設を利用し「遊びの場」「生活の場」を兼ね備えた安全で快適な放課後の居場所を提供することを目的とし、放課後子供教室（所轄：文部科学省）及び放課後児童健全育成事業（所轄：厚生労働省）を一体的に実施しています。

3 事業の目的

- ・放課後子供教室：普段通い慣れている小学校の余裕教室等を活用して、安全で健やかな放課後の居場所作りを促進し、異年齢間の遊びや交流を通じて、子ども達の創造性、自主性、社会性などを養うことを目的としています。
- ・放課後児童健全育成事業：児童福祉法に基づき、保護者が就労等により昼間家庭にい

ない子ども達に、遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図る事業です。

4 活動場所

- ・キッズクラブ専用教室、図工室、開放室

※学校に支障のない範囲で体育館、校庭等を使用できる。

※参加児童が増加したため、開放室を共有ルームとしました。

5 事業の内容

- (1) 児童の健康管理と生活習慣の確立
- (2) 発達段階に応じた主体的な遊びの支援
- (3) 遊びを通して自主性、社会性、協調性、創造性を養う
- (4) 児童の活動状況の把握と家庭との日常的な連絡及び情報交換
- (5) 家庭や地域との連携と支援
- (6) 学校との連携と情報交換
- (7) 異学年交流や普段できない遊びの体験
- (8) その他、児童の健全育成に関する必要な活動及び支援

6 利用料について

放課後キッズクラブの利用については、次の費用がかかります。

項 目	わくわく (旧区分 1)	すくすく (旧区分 2)	
		すくすく ゆうやけ	すくすく ほしぞら
利用料	無料 ※スポット利用の場合 合は 1 回 800 円	月額 2500 円 ※午後 5 時以降利用す る場合は 1 回 400 円 ※利用料の減免制度が 適用される世帯は 月額 無料	月額 5,000 円 ※利用料の減免制度が 適用される世帯は 月額 2,500 円
保険料	児童 1 人につき年額 700 円 (振り込みの場合は手数料が掛かります)		
おやつ代	※スポット利用の場合 合は 1 回 100 円	実費相当額 1 回 100 円	
材料費等 (イベント 参加費)	実費相当額 (遠足代等)		

7 在籍児童数・登録数・参加率

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
2年度在籍生	29	48	53	58	57	64	309
キッズ登録数	29	31	30	21	12	13	136
3年度在籍予定	37	29	48	53	58	57	282

令和3年2月20日現在

8 開設時間

授業がある日	授業終了～19:00
授業がない日（土曜日・長期休業日）	8:30～19:00

9 月別キッズクラブ開設予定日数（ ）は土曜日開設日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計
25 (4)	23 (5)	26 (4)	25 (5)	25 (4)	24 (4)	293日 (51日)
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
26 (5)	24 (4)	24 (4)	23 (4)	22 (4)	26 (4)	

10 職員構成

(1)

職種	勤務時間
主任（常勤）1名	週5日間、6時間勤務（週30時間）
非常勤職員11名	平日 4時間勤務 週1日～4日 土曜・休業日 5時間～10時間勤務

令和3年2月20日現在

(2) 健康管理

- ・健康検査（胸部レントゲン撮影） 年1回
- ・細菌検査（検便） 毎月1回
- ・予防接種（インフルエンザ） 年1回

(3) 企画会議

- ・キッズクラブ運営全般について、企画協議する。
- ・参加者・主任、副主任、本部長、本部職員、千丸台保育園長、学校児童専任
- ・毎月職員会議の前に開催 10：30～11：30

(4) 職員会議

- ・企画会議で協議した事項の報告を中心に、職員の意見を聴き、共通理解を図る。
- ・児童への育成支援の方法を検討。
- ・参加者・キッズクラブ全職員及び法人より本部長、本部職員。
- ・活動（イベント）内容の確認。
- ・最初の月曜日に開催 12：30～13：30

1.1 主な行事（プログラム）

月	主なイベント	キッズチャレンジ	その他のイベント	栽培活動	会議等
4	宝探し 綿菓子体験	なし	ヘアアレンジ教室 マスク作り キッズシアター		入学式 企画会議・職員会議 月次会計
5	クレープ作り うちわ作り	なし	コースター作り クリアファイル作り アイロンビーズ		企画会議・職員会議 月次会計
6	校外遠足 流しそうめん	なし	防災教室 メモスタンド作り 遠足顔合わせ	ゴーヤ	新井オリンピック 第1回評議会・保護者会 企画会議・職員会議 月次会計
7	キッズフェスタ 夏の遠足 救命講習	井上	虫とり大会 キッズシアター 紙袋作り		夏季休業 企画会議・職員会議 月次会計
8	きもだめし 上小キッズ交流	鈴木	ケアプラザ交流 下敷き作り 自由研究作り		職員会議 夏季休業 月次会計
9	キッズ縁日 石鹸作り	神谷	スライム作り キッズシアター 避難訓練		企画会議・職員会議 月次会計
10	キッズ秋の運動会 ハロウィンパーティー	夏目	図工週間 ポケモンカードバトル 将棋遊び		月次会計 企画会議・職員会議
11	フランクフルト屋さん	望月	バスケットボール		企画会議・職員会議

	ボウリング遠足		避難訓練 キッズシアター		ミュージックフェスタ 月次会計
12	クリスマス会 キャンドル作り	秋本	大掃除 図工週間 カレンダー作り		年末休業 企画会議・職員会議 月次会計
1	ワッフル屋さん	古屋	スキージャンプ記録会 お面作り		年始休業 月次会計 企画会議・職員会議
2	豆まき チョコづくり	小西	図工週間 キッズシアター 避難訓練	じゃがいも	アンケート配布 企画会議・職員会議 第2回保護者会 月次会計
3	卒業遠足 春休み交流遠足	新留	プレゼント作り たこ焼き屋さん クリーンアップ		企画会議・職員会議 第2回評議会 月次会計

1 2 保護者関係

- ・保護者会規約に沿って年2回（上半期と下半期）開催、感想、要望等意見交換します。活動中の子供たちの様子をDVDにして上映しています。（保護者会開催報告書、議事録を作成し区子ども家庭支援課へ提出）
- ・そのほかにもイベント申込書にアンケートを付け、保護者の意見を聞きとりやすい環境を作っています。

1 3 学校との連携

- ・キッズクラブは、学校施設を利用しており、参加児童の多くは新井小学校に通う生徒です。そのため、イベントの運営や児童の育成支援を行うには緊密な連絡や連携、学校の協力が不可欠です。
- ・授業参観へのキッズクラブ職員の参加と教職員のキッズクラブイベントへの参加。
- ・情報交換の為キッズクラブ企画会議への児童専任の参加。
- ・主任と副校長が、日常の連絡、報告等密に行う。
- ・新井中学校生徒によるボランティア活動。
- ・白山高校生徒によるボランティア活動。

1 4 地域関係

- ・地域育成者交流会（地域主催）参加（6月・1月 キッズ職員、法人）
- ・地域主催のイベントやお祭りへの参加。
- ・新井小学校放課後キッズクラブ評議員会規約に沿って年2回開催。

- ・評議会での意見や要望は活動に反映させるように努める。

1 5 防災対策・防犯対策

- ・避難訓練
- ・火災避難訓練
- ・地震避難訓練
- ・防犯訓練
- ・下校訓練
- ・救命講習

1 6 広報関係

- ・掲示板での活動報告
- ・キッズ便りの発行（月1回）
- ・コドモン（保護者専用アプリ）の活用。

1 7 施設管理

- ・家具等の耐震対策
- ・活動前の清掃・消毒
- ・道具、備品の点検
- ・コーナークッションの設置

1 8 キッズアカデミー

- ・平成29年度6月より保土ヶ谷区主催の「がやっ子学び育み事業」キッズアカデミーが始まりました。キッズクラブの時間を活用して、地域から学校長経験者「学習アドバイザー」をお呼びして、キッズクラブに通う児童を対象に、学習支援を行っています。

1 9 その他

- ・個別支援学級児童には、家庭との連携を大切にし、児童理解に努めていきたい。
- ・保護者も参加できる行事を計画し、キッズクラブに対する理解と協力を図る。
- ・17時以降クラブ活動のさらなる充実。
- ・下半期の参加者減少の課題を解決させるための取り組み。
- ・高学年参加率向上のプログラム作成
- ・パソコンを活用した新しいプログラム作成。

社会福祉法人長幼会

令和 3年 4月 1日
社会福祉法人長幼会
理事長 水野 恭一



A series of horizontal dashed lines for writing practice, spanning the width of the page.